

平成30年度

(2018)

島根県の水道

(平成31年3月31日現在)

島根県健康福祉部薬事衛生課

はじめに

県内の水道は、平成 30 年度末現在で、上水道が 14 カ所（給水人口約 64 万人）、簡易水道が 8 カ所（同約 1 万 7 千人）、専用水道が 27 カ所（同約 7 百人）、合計 49 カ所で、約 65 万 8 千人の県民が利用しており、水道事業者等の御努力により給水区域の拡張が進み、水道普及率は 97.4%となっています。

また、集落の点在などにより水道の施設整備が非効率な中山間地域では、水道普及率に算入されない小規模水道や飲用井戸の整備も進んでおり、これらを含めると 99.3%の県民が安全な飲料水を利用できる環境にあります。

さて、生活の質の向上や経済活動に直結する基盤施設として整備されてきた水道は、大きな転換期を迎えております。

今後の人口減に伴い水需要が減少し料金収入の低下が見込まれるなか、高度経済成長期に整備された水道施設の老朽化が進み、適切な維持修繕及び長期的な視野に立った計画的な施設の更新（耐震化を含む）が喫緊の課題となっています。

これらの課題を解決するため、国においては水道法の改正手続きが進められ、改正水道法が平成 30 年 12 月 12 日に公布されました。改正水道法では、国、都道府県、市町村等の関係者の責務を明確にし、広域連携の推進や、適切な資産管理、民間活力の活用など水道事業の基盤強化に資する改正内容となっています。

県内水道事業者においても、平成 29 年度末をもって簡易水道の統合を完了し、料金水準の適正化による経営基盤の強化、またアセットマネジメントに基づく施設の更新計画策定など、健全な水道事業を持続させるための取り組みを鋭意進めているところです。

また、県では平成 28 年 10 月より県内全ての水道事業者とで組織する「島根県水道事業の連携に関する検討会」を設け、水道事業の今後の在り方について幅広く議論・検討を進めてきたところであり、その検討結果を平成 31 年 3 月に公表したところです。広域連携についての取組は緒についたばかりですが、今後も安全で良質な水を継続して供給できるよう、水道事業者をはじめ関係機関と連携を図りながら積極的に取り組んでまいりますので、皆様の御理解と御協力をお願いします。

終わりに、本書の作成にあたり御協力いただきました皆様にお礼申し上げますとともに、本書が水道事業推進の参考となれば幸いに存じます。

令和 2 年 3 月

島根県健康福祉部薬事衛生課長

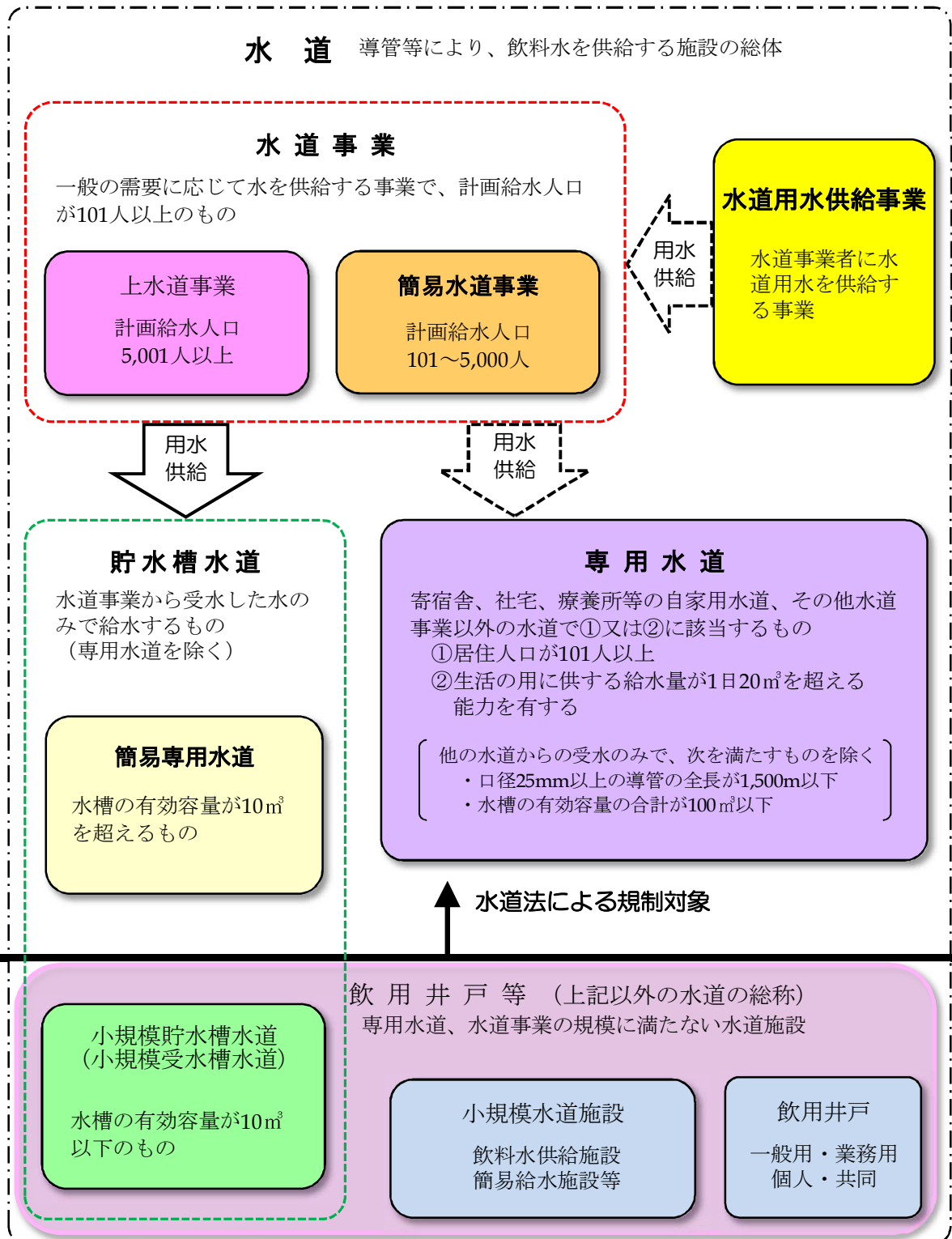
田原 研司

目 次

用語の解説等		
1	水道の区分	1
2	用語の定義	2
	水道施設の概要	3
I	水道の概況	4
1	水道普及の概況	5
2	水道事業の概況	5
3	水道整備計画	7
4	水道の課題	7
II	水道の状況と推移	10
1	給水人口と普及状況の推移	11
2	水道事業等の現況と推移	17
3	取水状況	19
4	給水状況	21
5	料金	24
III	水道施設別の事業内容	26
1	水道用水供給事業	27
2	上水道事業	29
3	簡易水道事業	33
4	専用水道	35
5	小規模水道施設	37
	〔補足〕	39
IV	資料編	40
1	水道施設の検査状況	41
2	補助事業等の推移	42
3	上水道財務状況	46
4	全国統計資料	50

用語の解説等

1 水道の区分（概念図）



- ・ 計画給水人口とは、事業計画上の給水を行う人口である。
- ・ ゴシック体は、水道法で定義する用語

2 用語の定義

- (1) 行政区域内人口 島根県推計人口(平成31年4月1日時点)(島根県政策企画局統計調査課)による
- (2) 計画給水人口 事業計画上の給水を行う人口
- (3) 現在給水人口 実際に給水を行っている人口(水道事業及び専用水道から給水を受けている人口)

$$(4) \text{ 水道普及率} = \frac{\text{現在給水人口}}{\text{行政区域内人口}} \times 100(\%)$$

※専用水道については、自己水源のみによるものを現在給水人口に算定する。

$$(5) \text{ 水道給水率} = \frac{\text{現在給水人口} + \text{小規模水道施設による給水人口}}{\text{行政区域内人口}} \times 100(\%)$$

$$(6) \text{ 水道整備率} = \frac{\text{現在給水人口} + \text{小規模水道施設及び飲用井戸等による給水人口} + \text{個人的理由による未給水人口}}{\text{行政区域内人口}} \times 100(\%)$$

- (7) 給水量= 水道事業者等が自己の給水区域に対して給水する水量

$$\text{1人1日最大給水量} = \frac{\text{1日最大給水量(分水量を除く)}}{\text{現在給水人口}}$$

$$\text{1人1日平均給水量} = \frac{\text{実績年間給水量(分水量を除く)}}{\text{現在給水人口} \times 365 \text{日(うるう年は366日)}}$$

- (8) 分水量 水道事業者が他の水道事業者に分水する水量

- (9) 有収水量 料金徴収の基礎となる水量

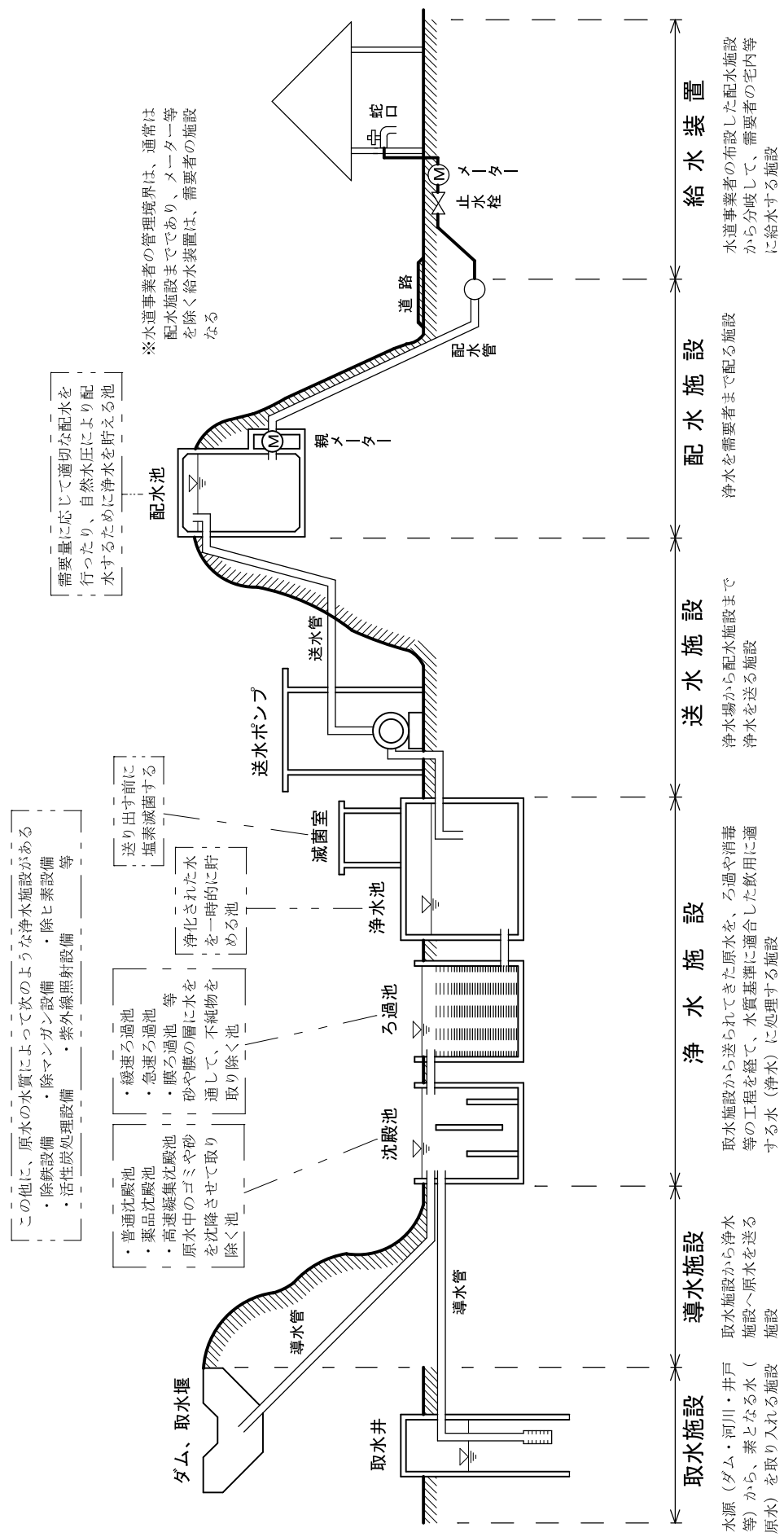
$$\text{有収率} = \frac{\text{年間有収水量}}{\text{年間総給水(用水量)}} \times 100(\%)$$

$$(10) \text{ 給水原価} = \frac{\text{経営費用} - (\text{受託工事費} + \text{材料及び不要品売却原価} + \text{付帯事業費})}{\text{年間有収水量}}$$

$$\text{供給単価} = \frac{\text{給水収益}}{\text{年間有収水量}}$$

(注)給水原価は水道水1m³を作るのにかかった費用であり、供給単価は水道水1m³を小売している値段といえる。

水道施設の概要



※水道事業者の管理境界は、通常は配水施設までであり、メーター等を除く給水装置は、需要者の施設となる

取水施設

水源（ダム・河川・井戸等）から、素となる水（原水）を取り入れる施設

導水施設

取水施設から浄水施設へ原水を送る

浄水施設

取水施設から送られてきた原水を、ろ過や消毒等の工程を経て、水質基準に適合した飲用に適する水（浄水）に処理する施設

送水施設

浄水場から配水施設まで浄水を送る施設

配水施設

浄水を需要者まで配る施設

給水装置

水道事業者の布設した配水施設から分岐して、需要者の宅内等に給水する施設

I 水道の概況

1 水道普及の概況

平成 30 年度末において、上水道と簡易水道、及び専用水道（自己水源のみ）の給水人口を合計すると 65 万 8 千人で、県総人口の約 67 万 5 千人に対する割合（普及率）は 97.4%であり、その箇所数は、上水道 14 カ所、簡易水道 8 カ所、専用水道 27 カ所で合計 49 カ所となっています。

水道事業者等の努力により給水区域の拡張は鋭意進められてきましたが、未普及地域は水道整備費が高くならざるを得ない中山間地域の集落に多いため、全国平均の普及率 98.0%（平成 30 年度末時点）から約 0.6 ポイント低くなっています。

一方で、厚生労働省や他省庁の補助を受けて整備した小規模水道施設や、県及び市町村の補助で整備した飲用井戸等により、約 1 万人に飲料水が供給されています。これらを含めた県総人口に対する割合（整備率）は、99.3%となっています。

2 水道事業の概況

(1) 水道事業の創設

本県での水道事業の始まりは、明治 45 年です。この年、八束郡野波村（現松江市島根町）の沖泊集落において、共同井戸に起因する集団腸チフスが発生し、数多くの犠牲者を出しました。当時の医師の勧めにより、集落の人たちが 30 戸の集落に共同栓 2 カ所を設けたのが、本県で最初の認可を受けた水道事業となりました（昭和 5 年の水道台帳には、沖泊が「明治 41 年給水開始」、また木次町に「慶応 3 年（1867 年）竣工」の不詳水道の記述もあり）。

(2) 上水道事業（計画給水人口 5,001 人以上）

明治 26 年から水道の検討を始めていた松江市で、大正 3 年に給水人口 50,000 人の本格的公営水道事業が実施されました。さらに大正 6 年には、出雲市の一部に給水人口 200 人の今市水道需要者組合が発足し整備を始めました。

これらに引き続き、昭和 7 年に益田市、そして昭和 8 年に浜田市と安来市で整備が始まり、その後、昭和 20 年代後半以降、大田市や平田市などでも整備が始まりました。

その後の人口増加や過疎化の進行で新設や簡易水道への移行があり、平成 30 年度末では、14 カ所で 639,742 人（県総人口の 94.7%）に給水しています。

(3) 簡易水道事業（計画給水人口 101 人以上 5,000 人まで）

本県でも小規模な水道施設はかなり以前から整備されており、簡易水道という言葉を使用したりしていましたが、昭和 27 年に給水人口の少ない簡易水道等に対する国庫補助政策が確立し、同時に県費補助制度が設けられたため、全県的に普及への関心が高まりました。

そこで、都賀村（現邑智郡美郷町（旧大和村））・恵曇町（現松江市鹿島町）・海士村（現海士町）が事業に取り組み、その後、各市町村において新設や拡張が進められました。簡易水道の整備が進み、昭和 30 年度には、県全体で給水人口が 20 万人、普及率が 20%を超えました。

その後新設や統合が行われ、平成 30 年度末では、8 カ所で 17,297 人（県総人口の 2.6%）に給水しています。なお、簡易水道統合計画に基づき統合対象とされた事業は平成 29 年度末までにいずれも統合されました。

(4) 広域水道事業（複数の行政区域にまたがる水道事業）

昭和 35 年には広域簡易水道事業に補助制度が制定され、当時配管延長日本一といわれた延長 131 km、給水人口 28,000 人の斐川町・宍道町広域簡易水道や、松江・鹿島広域簡易水道が、市町村の行政区域（当時）を超えて整備されました。

平成 30 年度末では、斐川宍道水道企業団（上水道）のみが、市町村の行政区域を超えて、松江市宍道町と出雲市斐川町の 37,898 人に給水しています。

(5) 県東部の水道用水供給事業（水道事業へ水道用水を供給する事業）

国の施設整備促進計画を受け、県においても普及と施設整備の促進を図るために、昭和 40 年度を初年度とする水道整備 5 カ年計画を策定しました。この計画の一環として、昭和 42 年度には飯梨川上流の布部ダムを水源とする県営用水供給事業に着手し、昭和 44 年 7 月に竣工しました。これにより、松江市、安来市、東出雲町（現松江市東出雲町）の 2 市 1 町の水道において、日量 16,000 m³が確保されました。

しかし、その後の昭和 48 年夏の県東部における渇水では、松江市を中心に深刻な水不足が生じ、他市町村からの応援給水や自衛隊の派遣（水輸送と給水活動）、人工降雨実験などが行われました。給水制限が 134 日にもわたり、住民生活に大きな影響を与えたので、新しい水源開発が強く要望されました。

このため、昭和 48 年度から飯梨川支川山佐川上流の山佐ダムを水源とした県営用水供給事業の拡張が始まり、昭和 55 年 6 月に完成しました。これにより、松江市、安来市、東出雲町（現松江市東出雲町）、八束町（現松江市八束町）の 2 市 2 町へ日量 36,000 m³の供給が開始されました。

さらに、県東部地域での将来的な水不足にも対応するため、斐伊川神戸川治水事業の一環として斐伊川上流に建設された尾原ダムを水源とし、日量 35,400 m³を供給する水道用水供給事業の新たな拡張が平成 5 年度に始まり、平成 23 年度から松江市、出雲市、雲南市、斐川宍道水道企業団の 3 市 1 団体に給水を開始しています。

(6) 県中部の水道用水供給事業（水道事業へ水道用水を供給する事業）

江の川水系八戸川上流の八戸ダムを水源に、昭和 55 年度から上水道・工業用水の共同事業として水道施設の建設工事に着手しました。日量 230,000 m³（工水 203,000 m³、上水 27,000 m³）が都市用水として確保されており、「江の川用水供給事業」として、昭和 60 年 4 月から、江津市、大田市の 2 市に日量 27,000 m³を給水しています。

(7) 隠岐諸島の水道事業

日本海に浮かぶ隠岐諸島（4 島 4 町村）では、水道の歴史は古く、大正 15 年海士村（現海士町）崎地区で水道事業の記録があります。その後、昭和 28 年度の離島振興法の施行とともに、急速に整備が行われました。平成 30 年度末では、上水道 1 カ所、簡易水道 3 カ所で 19,592 人に給水し、水道の普及率は非常に高く 99.4%に達しています。

3 水道整備計画

- (1) 島根県水道整備基本構想（昭和 54 年度策定、平成元年度改定）
東部・中部・西部・隠岐の県下 4 圏域において、各市町村の水道施設整備計画との調整を図りながら広域化を推進し、各圏域内の水道一元化を目指します。
- (2) 中部地域広域的水道整備計画（昭和 54 年度策定）
八戸ダム（江の川水系八戸川）が水源である県営用水供給事業を中核として、圏域内の水道一元化を図ります。
- (3) 東部地域広域的水道整備計画（平成 4 年度策定）
布部ダム（斐伊川水系飯梨川）、山佐ダム（斐伊川水系山佐川）、尾原ダム（斐伊川水系斐伊川）を水源とする県営用水供給事業を中核として、水需要を確保するとともに、圏域内の水道一元化を図ります。
- (4) その他の関連する計画
○島根県水道水質管理計画（平成 5 年度策定、平成 19 年度改正）
水道水質基準の見直しを伴う項目の増加・多様化、検査技術の高度化に対応する適正かつ計画的な水質検査体制の確立を目指すとともに、水質管理目標設定項目に係る水質の監視を行います。

4 水道の課題

- (1) 簡易水道の統合
国の方針（併せて補助事業制度の改正）により、県内市町村においては平成 28 年度末を目標に簡易水道統合（上水道化）が進められてきました。各市町村では限られた期間で国庫補助（交付金）事業や経営統合に要する経費への地財措置等を有効に活用し取り組んだ結果、平成 29 年度末に統合計画どおり完了しました。
- (2) アセットマネジメント（資産管理）と適正な水道料金の設定
高度経済成長期に建設された水道施設は、一斉にその更新時期を迎えています。平成 30 年度末における本県の上水道の基幹管路で法定耐用年数 40 年を超える総延長の割合は約 17%です。更新需要に係る費用は多額となるため、アセットマネジメント（資産管理）を導入し、中長期の見通しを立てるとともに、財政収支を踏まえた計画的な施設更新が必要となります。
また、簡易水道統合による公営企業会計（独立採算）への負担増や、将来人口の減少に伴う料金収益の減少など、財源不足が想定されており、適正な水道料金設定による経営基盤の強化が求められています。
- (3) 水道施設の耐震化
平成 30 年度末における本県の上水道の基幹管路耐震適合率は 28.9%（全国平均 40.3%）、浄水施設の耐震化率は 50.2%（同 30.6%）、配水池の耐震化率は 57.6%（同 56.9%）と、耐震化をより一層推進していく必要があります。
アセットマネジメントを踏まえた老朽化した施設の計画的な更新と併せて重要給水施設（災害時に重要な拠点となる病院や避難所等）への配水管の整備など着実に災害時の備えを施していく必要があります。

(4) 水道事業の広域連携

簡易水道統合により、市町村内で水道事業の一元化は図られましたが、一方で人口減少に伴う水需要減少、水道職員の高齢化及び老朽化した施設への対応など水道事業は様々な課題を抱えており、今後県内の水道をどう維持していくか、県と市町村等水道事業者が一体となり検討していくことが急務となっています。

県としては、平成28年10月に県内全ての水道事業者とで組織する「島根県水道事業の連携に関する検討会」を立ち上げ、将来にわたり安全で良質な水道水の供給のため、水道事業の広域連携等について検討を進め、その結果を平成31年3月に公表したところであります。

(5) クリプトスポリジウム（耐塩素性病原生物）対策

水道事業で通常行っている塩素処理では除去できないクリプトスポリジウム等の対策について、対応不要又は対応済みの浄水施設の本県給水人口に対する割合は98.6%（全国平均97.5%）となっています。対応の必要な浄水施設数181のうち対応済みは164で今後対応が必要な施設は17あります。対策工法については維持管理面を含めて検討が必要であり、国庫補助制度を活用するなど計画的に対処していくこととしています。

(6) 水道法規制外（飲用井戸等）の水道

水道未普及地域への飲用水を供給している飲用井戸や小規模水道施設（飲料水供給施設や簡易給水施設等）、10 m³以下の貯水槽水道については、水道法の規制対象外であるため、衛生管理は設置者の責任となります。しかし、利用者の健康を守るために、設置者に対して、水質検査の実施などの衛生保持について、継続的な指導助言が必要と考えています。

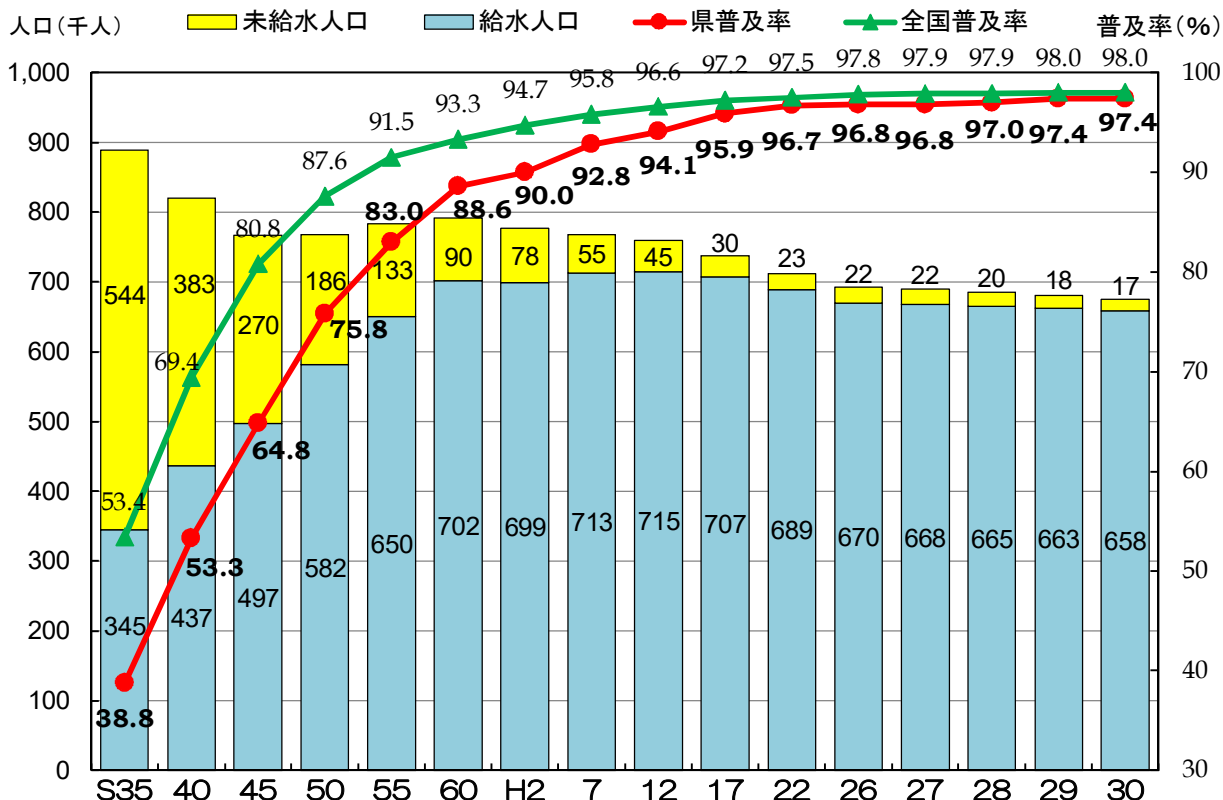
Ⅱ 水道の状況と推移

1 水道普及状況の推移

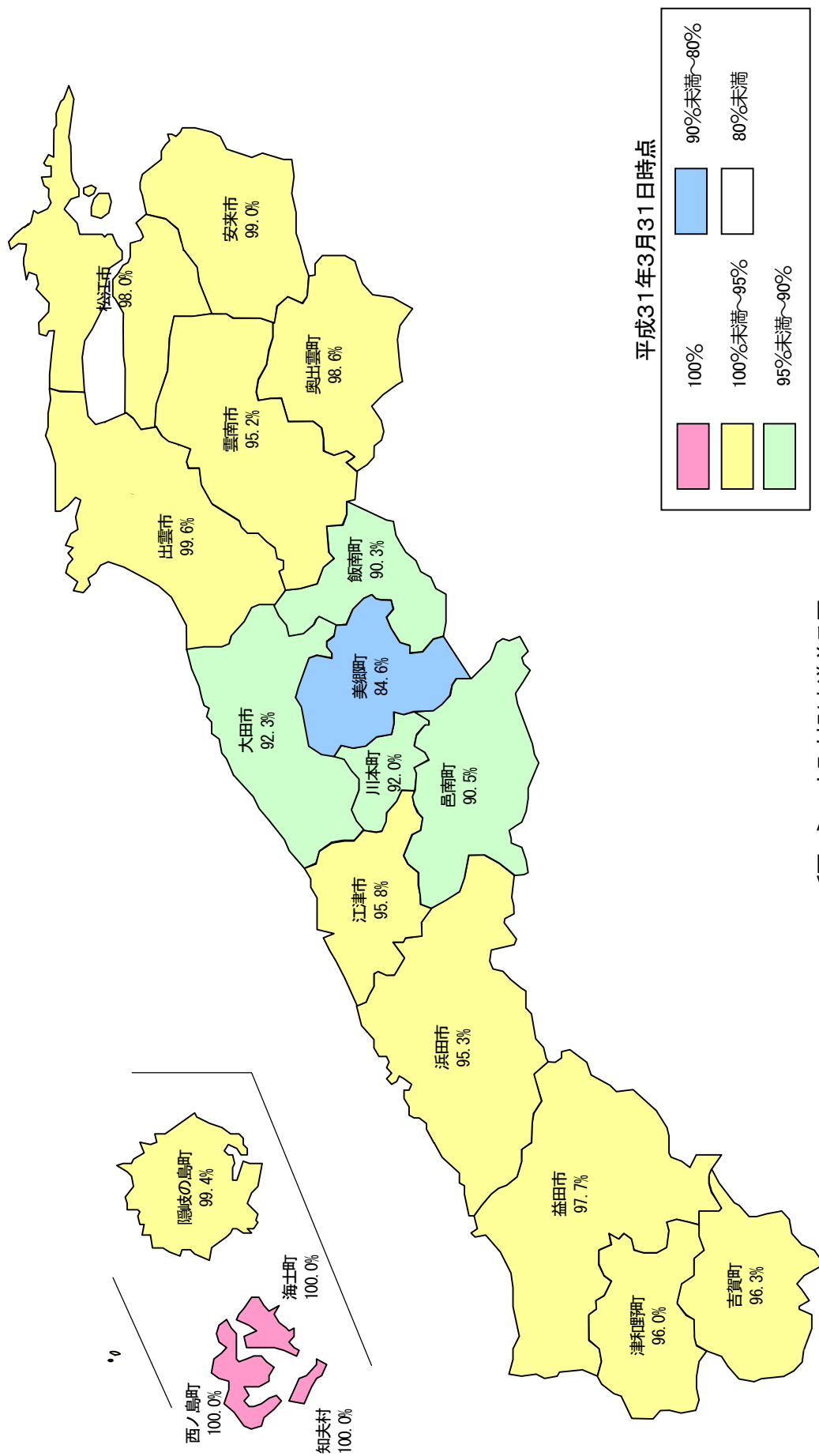
平成30年度末現在、県内で水道を利用している人は657,739人であり、県総人口の97.4%を占めています。また、昭和35～45年度頃までは約15ポイントあった全国平均との格差も縮小され、近年は1ポイント前後の格差となっています。

〔表1〕 本県における水道普及率及び給水人口の推移

年 度	A 県総人口	B 給水人口	B/A 県普及率 %	給 水 人 口 内 訳						(参考) 全 国 普及率
				上 水 道		簡 易 水 道		専 用 水 道		
				箇所数	給水人口	箇所数	給水人口	箇所数	給水人口	
S35	888,866	344,868	38.8	15	218,336	141	117,554	15	8,978	53.4
S40	820,070	437,237	53.3	18	305,249	161	126,629	13	5,359	69.4
S45	767,402	497,106	64.8	17	338,831	193	150,636	16	7,639	80.8
S50	767,910	581,850	75.8	17	401,427	211	174,713	11	5,710	87.6
S55	783,341	650,307	83.0	19	472,365	213	177,104	7	838	91.5
S60	791,780	701,770	88.6	20	505,348	206	195,643	6	779	93.3
H2	777,019	699,434	90.0	20	510,765	208	187,542	10	1,127	94.7
H7	768,299	712,909	92.8	20	522,659	217	189,198	10	1,052	95.8
H12	759,033	714,521	94.1	19	528,311	205	185,739	3	471	96.6
H17	737,441	707,496	95.9	14	526,858	203	178,660	38	1,978	97.2
H22	711,932	688,632	96.7	14	522,793	189	164,816	35	1,023	97.5
H26	692,415	669,998	96.8	13	528,346	158	140,972	33	680	97.8
H27	689,986	667,645	96.8	13	527,741	151	139,137	32	767	97.9
H28	684,888	664,504	97.0	13	526,961	139	136,663	30	880	97.9
H29	680,252	662,710	97.4	13	621,662	25	40,343	27	705	98.0
H30	674,974	657,739	97.4	14	639,742	8	17,297	27	700	98.0



〔図1〕 水道普及率及び給水人口の推移



〔図2〕 市町村別水道普及図

〔表2〕 市町村別水道普及率表

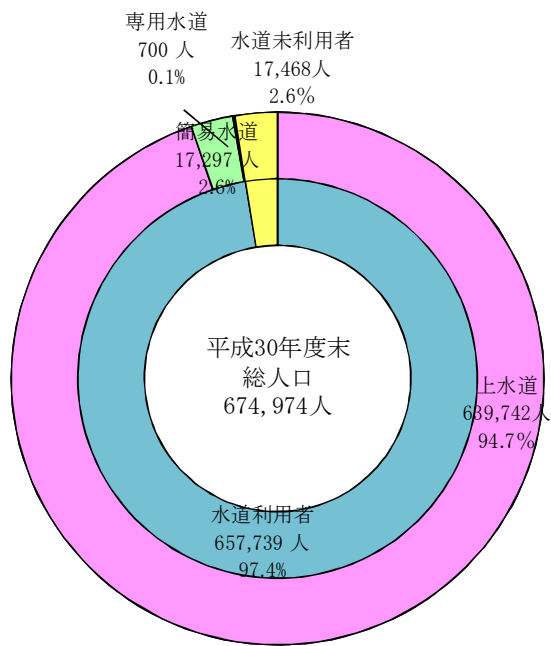
市町村 コード	市町村	行政区域内 総人口	上水道			簡易水道			専用水道					
			箇所数 ②	計画給水 人口 ③	現在給水 人口 ④	箇所数 ⑤	計画給水 人口 ⑥	現在給水 人口 ⑦	自己水源のみによるもの			左記以外のもの		
									箇所数 ⑧	確認時 給水人口 ⑨	現在 給水人口 ⑩	箇所数 ⑪	確認時 給水人口 ⑫	現在 給水人口 ⑬
① 人	ヶ所 (1) 人	人	ヶ所 (1) 人	人	ヶ所 (1) 人	人	ヶ所 人	人	人	人	人	人	人	
2001	松江市	203,080	(1) 2	199,862	198,785				2	353	168	10	30,158	2,152
2006	安来市	37,795	1	39,700	37,282	(1) 1	(189) 189	(150) 150						
	小計	240,875	(1) 3	239,562	236,067	(1) 1	(189) 189	(150) 150	2	353	168	10	30,158	2,152
2009	雲南市	36,585	1	36,070	34,835				1					
3443	奥出雲町	12,006	1	11,366	11,838									
386	飯南町	4,693				1	4,474	4,239						
	小計	53,284	2	47,436	46,673	1	4,474	4,239	1					
2003	出雲市	172,854	(1) 2	172,668	172,143				1	500	16	4	200,370	370
	小計	172,854	(1) 2	172,668	172,143				1	500	16	4	200,370	370
2005	大田市	33,102	1	31,250	30,070	(1) 1	(1,500) 1,500	(494) 494	2					
441	川本町	3,143				1	3,350	2,893						
448	美郷町	4,459				1	6,053	3,772						
449	邑南町	10,473	1	11,860	9,278				1	200	200			
	小計	51,177	2	43,110	39,348	(1) 3	(1,500) 10,903	(494) 7,159	3	200	200			
2002	浜田市	55,045	1	52,096	52,481				1			2	2,450	1,804
2007	江津市	23,316	1	22,273	22,010				2	400	316			
	小計	78,361	2	74,369	74,491				3	400	316	2	2,450	1,804
2004	益田市	45,541	1	44,175	44,476							1		
501	津和野町	7,125	1	7,186	6,842									
505	吉賀町	6,085	1	5,899	5,859									
	小計	58,751	3	57,260	57,177							1		
525	海士町	2,248				1	2,342	2,248						
526	西ノ島町	2,845				1	3,054	2,845						
527	知夫村	656				1	960	656						
528	隠岐の島町	13,923	1	13,900	13,843									
	小計	19,672	1	13,900	13,843	3	6,356	5,749						
計	市	607,318	(2) 10	598,094	592,082	(2) 2	(1,689) 1,689	(644) 644	9	1,253	500	17	232,978	4,326
	町	67,000	5	50,211	47,660	5	19,273	15,997	1	200	200			
	村	656				1	960	656						
総計	674,974	(2) 15	648,305	639,742	(2) 8	(1,689) 21,922	(644) 17,297	10	1,453	700	17	232,978	4,326	
			純計 14											

(注) 複数市町村にまたがる上水道について、「箇所数」については関係市町村に1つの水道として計上し、「計画給水人口」「現在給水人口」について、そのための、「上水道」欄と「合計」欄における「箇所数」の()内は、「複数市町村にまたがる上水道数」を内数として掲載している。また、「簡易水道」欄における「箇所数」「計画給水人口」「現在給水人口」の()内は、「組合(私)営」分を内数で掲載している。

(平成30年度)

合 計			普及率	(上段)飲料水供給施設 (下段)小規模水道施設			(参 考 値)					市町村
箇所数	計画給水人口	現在給水人口		箇所数	計画給水人口	現在給水人口	給水人口	給水率	個人設置 飲用井戸等 給水人口	個人的理由 による 未給水人口	整備率	
②+⑤+⑧+⑩	③+⑥+⑨	④+⑦+⑩=⑭	⑭/①×100%			⑮	⑭+⑮=⑯	⑯/①×100%	⑰	⑱	(⑯+⑰+⑱)/①×100%	
ヶ所	人	人	%	ヶ所	人	人	人	%	人	人	%	
(1) 14	200,215	198,953	98.0				198,953	98.0	4,017	110	100.0	松江市
2	39,889	37,432	99.0				37,432	99.0	236	119	100.0	安来市
(1) 16	240,104	236,385	98.1				236,385	98.1	4,253	229	100.0	小計
2	36,070	34,835	95.2				34,835	95.2	707	700	99.1	雲南市
1	11,366	11,838	98.6				11,838	98.6	37	85	99.6	奥出雲町
1	4,474	4,239	90.3				4,239	90.3	387	101	100.7	飯南町
4	51,910	50,912	95.5				50,912	95.5	1,131	886	99.3	小計
(1) 7	173,168	172,159	99.6				172,159	99.6	59	511	99.9	出雲市
(1) 7	173,168	172,159	99.6				172,159	99.6	59	511	99.9	小計
4	32,750	30,564	92.3	26	1,408	1,108	31,672	95.7	1,928		101.5	大田市
1	3,350	2,893	92.0	5	223	65	2,958	94.1	140	6	98.8	川本町
1	6,053	3,772	84.6	19	820	522	4,294	96.3	126	36	99.9	美郷町
2	12,060	9,478	90.5	6	516	170	9,664	92.3	691		98.9	邑南町
8	54,213	46,707	91.3	6	516	170	48,588	94.9	2,885	42	100.7	小計
4	52,096	52,481	95.3	5	175	73	52,554	95.5	1,016	135	97.6	浜田市
3	22,673	22,326	95.8	2	80	57	22,383	96.0	619	58	98.9	江津市
7	74,769	74,807	95.5	7	255	130	74,937	95.6	1,635	193	98.0	小計
2	44,175	44,476	97.7	3	160	102	44,948	98.7	95		98.9	益田市
1	7,186	6,842	96.0	21	770	370	6,842	96.0	173	26	98.8	津和野町
1	5,899	5,859	96.3				5,859	96.3	24	138	98.9	吉賀町
4	57,260	57,177	97.3	3	160	102	57,649	98.1	292	164	98.9	小計
1	2,342	2,248	100.0	21	770	370	2,248	100.0			100.0	海士町
1	3,054	2,845	100.0				2,845	100.0			100.0	西ノ島町
1	960	656	100.0				656	100.0			100.0	知夫村
1	13,900	13,843	99.4	1	56	9	13,902	99.8	21		100.0	隠岐の島町
4	20,256	19,592	99.6	3	151	50	19,651	99.9	21		100.0	小計
(2) 38	601,036	593,226	97.7	3	160	102	594,936	98.0	8,677	1,633	99.7	市
11	69,684	63,857	95.3	7	572	179	64,689	96.6	1,599	392	99.5	町
1	960	656	100.0	28	1,235	653	656	100.0			100.0	村
(2) 50	671,680	657,739	97.4	10	732	281	660,281	97.8	10,276	2,025	99.6	
純計 49				計 92	4,400	2,542						

ては関係市町村ごとに分けて計上している。



〔図3〕 平成30年度 水道事業別普及状況

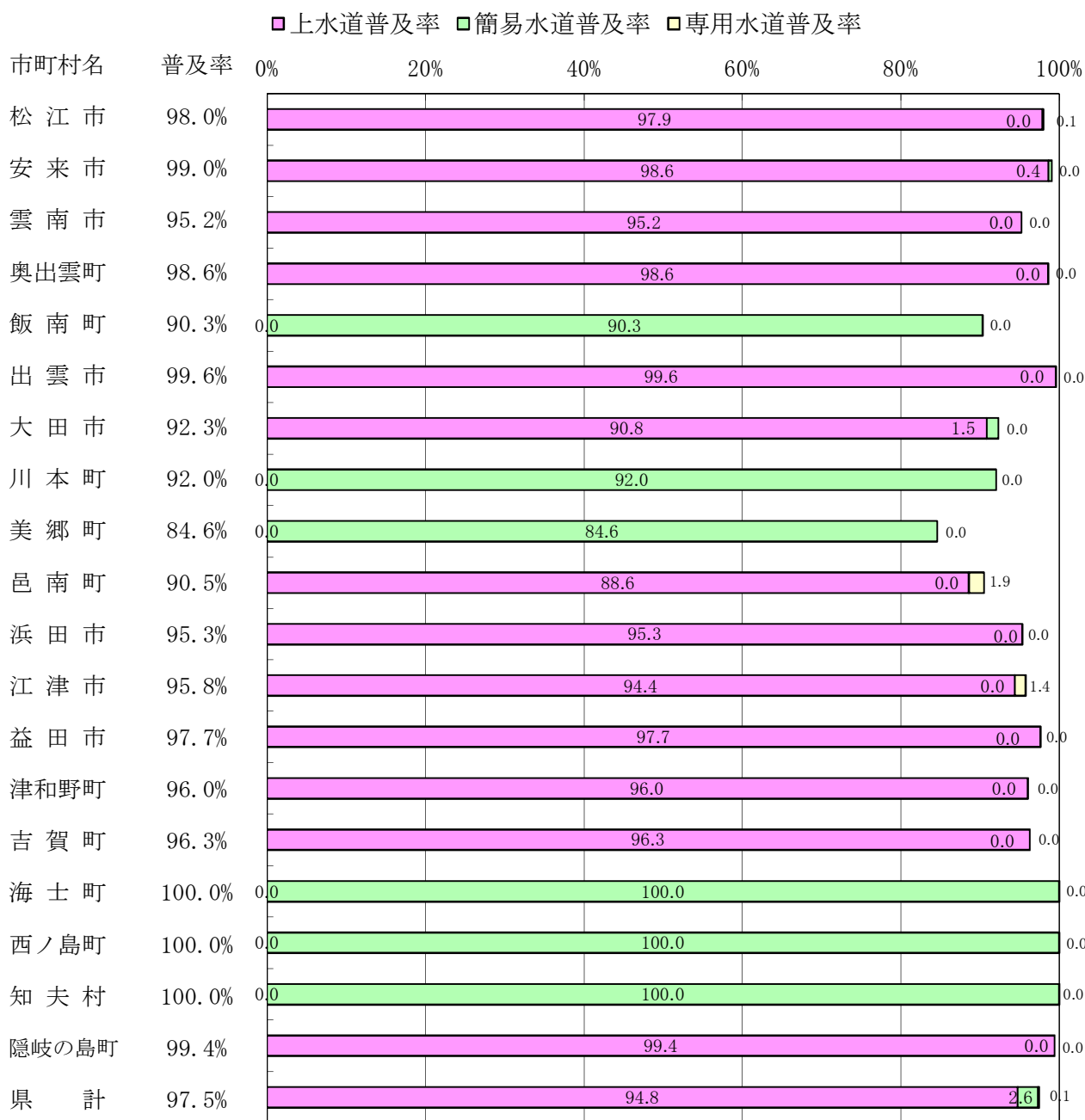
〔表3〕 水道事業別普及状況の推移

(単位：%)

年度	S35	40	45	50	55	60	H2	7	12	17	22	25	27	28	29	30	
水道利用者	上水道	24.6	37.2	44.2	52.3	60.3	63.8	65.7	68.0	69.6	71.4	73.4	75.8	76.5	76.9	91.4	94.7
	簡易水道	13.2	15.4	19.6	22.8	22.6	24.7	24.1	24.6	24.4	24.2	23.2	21.1	20.2	20.0	5.9	2.6
	専用水道	1.0	0.7	1.0	0.7	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1	0.3	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
	計	38.8	53.3	64.8	75.8	83.0	88.6	90.0	92.8	94.1	95.9	96.7	97.0	96.8	97.0	97.4	97.4
水道未利用者	61.2	46.7	35.2	24.2	17.0	11.4	10.0	7.2	5.9	4.1	3.3	3.0	3.2	3.0	2.6	2.6	

平成30年度末における県人口674,974人のうち、上水道利用者は639,742人で94.7%、簡易水道利用者は17,297人で2.6%、専用水道利用者は700人で0.1%をそれぞれ占めています。当県では、中山間地域が広いという地形の制約等から、簡易水道統合以前は経営規模の小さい簡易水道の比率が20%を越え、全国で最も高い比率でした。平成30年度に県内の簡易水道統合が完了した結果、簡易水道の比率は2.6%まで下がりましたが、全国平均(1.7%)より高い状況にあります。

ここで言う水道未利用者とは、水道法による規制対象でない小規模水道施設や飲用井戸等の水道利用者と、水道の施設が整備されていない人口の合計値です。



〔図2-4〕 平成30年度 市町村別事業別水道普及状況

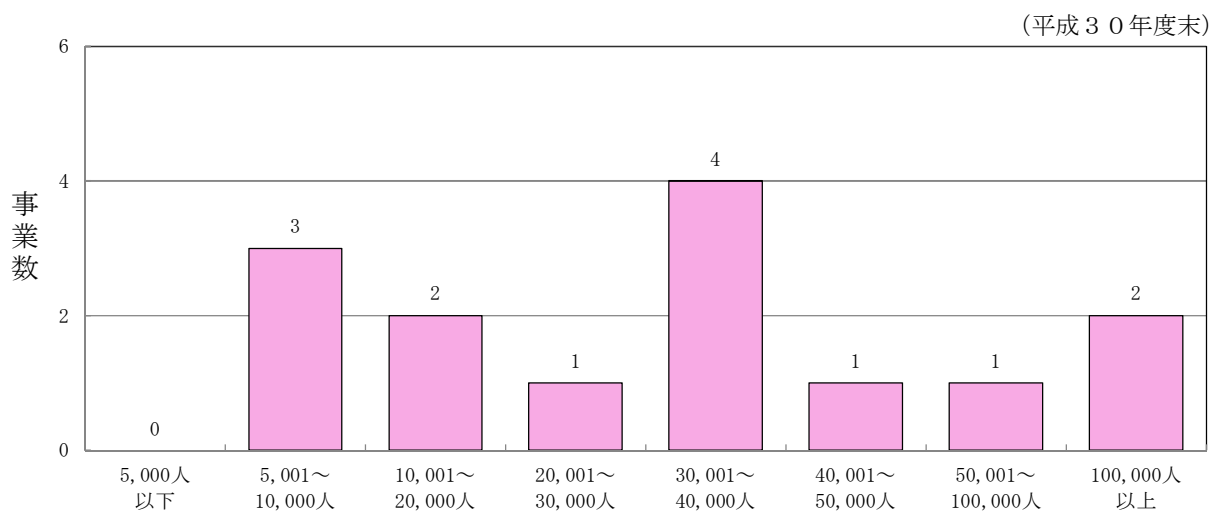
2 水道事業等の現況と推移

平成30年度末における県内の水道事業等箇所数は、〔表4〕のとおりです。水道事業数(用水供給(2カ所)+上水道(14カ所)+簡易水道(8カ所)+専用水道(27カ所)の合計)は、全県で51カ所となっています。

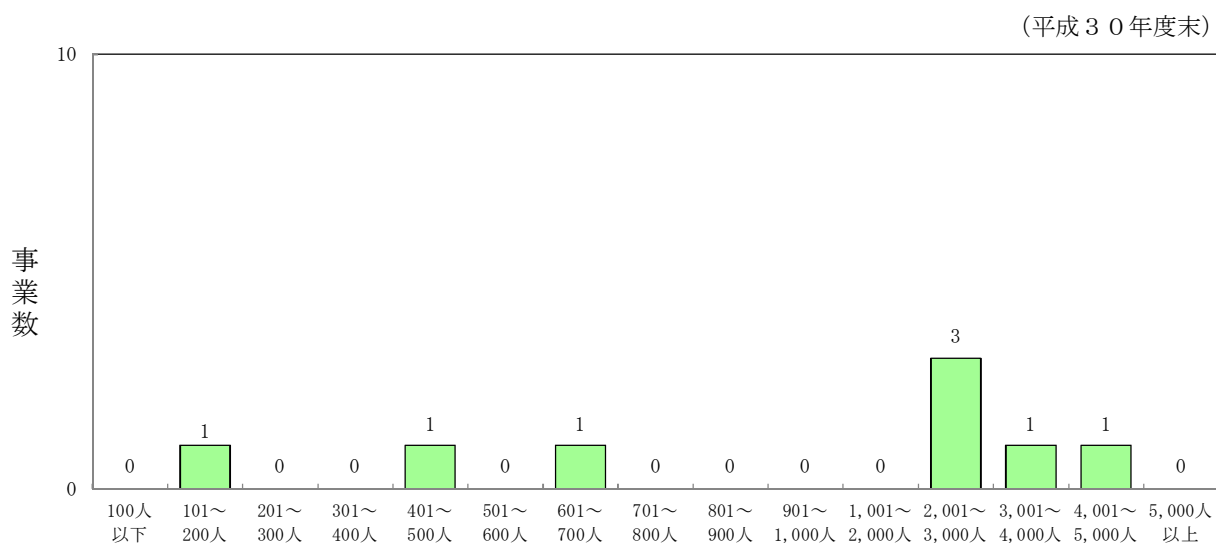
上水道は、現在〔図5〕のとおり、5万人以下の事業がほとんどです。また、〔表4〕のとおり、平成の市町村合併による統合等で、事業数は5カ所程度減少しています。

簡易水道は、現在〔図6〕のとおりです。また、〔表4〕のとおり、昭和40年代に増加し、増(新設)減(統合)を繰り返しながら数としては200カ所程度で推移し、平成の市町村合併による大きな減少はなく、水道事業数の大半は簡易水道が占めていましたが、簡易水道事業統合計画により、大幅に減少しました。

専用水道は、平成15年の法改正により適用施設が増加し、その後も少しずつ新設がありますが、一方で水道事業への統合や施設移管されるものもあります。



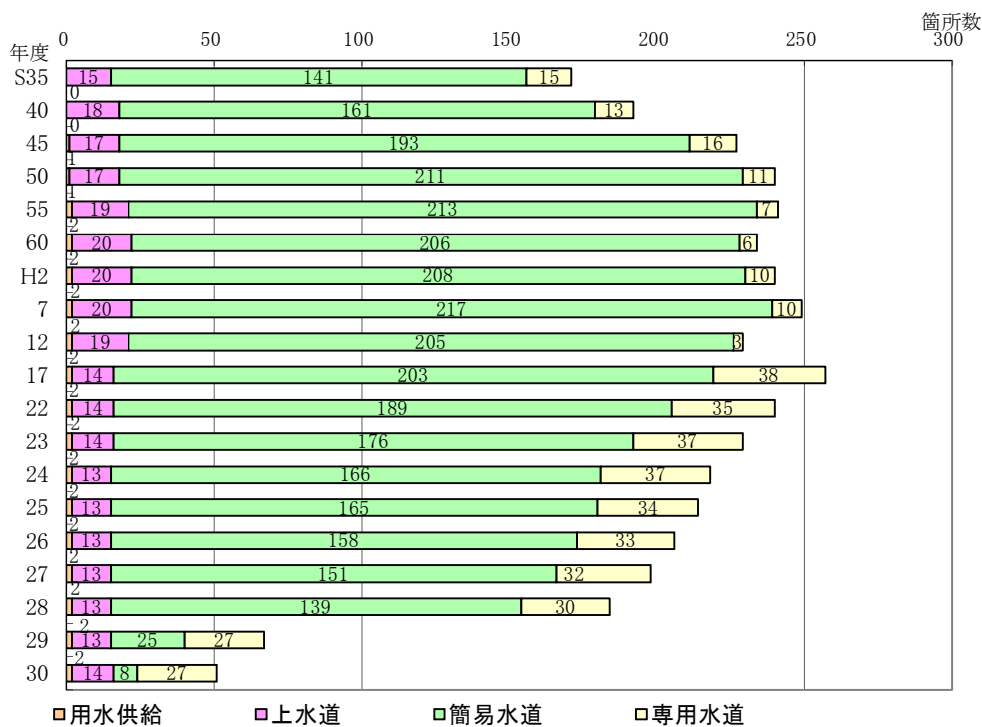
〔図5〕 本県における上水道の現在給水人口別事業数



〔図6〕 本県における簡易水道の現在給水人口別事業数

〔表4〕 本県における水道事業等箇所数の推移

年 度	用 水 給 水 給	上 水 道					簡 易 水 道			専 用 水 道	合 計	飲 料 水 給 施	簡 専 水 給 設	易 用 道
		市 村	町 営	企 業 営 団	業 営 計	市 村	町 営	組 合 (私)	合 営					
S35	—	14	1	15	102	39	141	15	171	—	—			
40	—	16	2	18	133	28	161	13	192	—	—			
45	1	15	2	17	170	23	193	16	227	34	—			
50	1	14	3	17	191	20	211	11	240	37	—			
55	2	16	3	19	201	12	213	7	241	46	129			
60	2	17	3	20	197	9	206	6	234	47	228			
H2	2	17	3	20	199	9	208	10	240	46	508			
7	2	17	3	20	208	9	217	10	249	49	635			
12	2	16	3	19	203	2	205	3	229	57	756			
17	2	13	1	14	201	2	203	38	257	50	862			
22	2	13	1	14	187	2	189	35	240	35	928			
23	2	13	1	14	174	2	176	37	229	33	927			
24	2	12	1	13	164	2	166	37	218	32	940			
25	2	12	1	13	163	2	165	34	214	31	952			
26	2	12	1	13	156	2	158	33	206	30	956			
27	2	12	1	13	149	2	151	32	198	30	962			
28	2	12	1	13	137	2	139	30	184	20	944			
29	2	12	1	13	23	2	25	27	67	9	952			
30	2	13	1	14	6	2	8	27	51	10	951			



〔図2-8〕 本県における水道事業数の推移

3 取水状況

全県の取水量約8千7百万 m^3 のうち、地下水が約4千9百万 m^3 で、56.0%を占めています。

また、県の用水供給事業等からの浄水受水も約2千4百万 m^3 で、28.0%と高い割合になっています。

(1) 年間取水量

(平成30年度 単位：千 m^3)

水源		上水道	簡易水道	専用水道	合計	用水供給
地表水	ダム直接	8,097	478		8,575	
	ダム放流	342	0		342	26,299
	湖沼水	0	0		0	
	表流水	3,000	878	17	3,895	
	計	11,439	1,356	17	12,812	26,299
地下水	伏流水	2,977	161		3,138	0
	浅井戸	40,610	837	228	41,675	
	深井戸	3,244	563	476	4,283	
	計	46,831	1,561	704	49,096	0
原水受水		0	0		0	
湧水(その他)		655	54		709	
小計		58,925	2,971	721	62,617	26,299
浄水受水		24,120	0	320	24,440	
合計		83,045	2,971	1,041	87,057	26,299

1 分水量を含む。

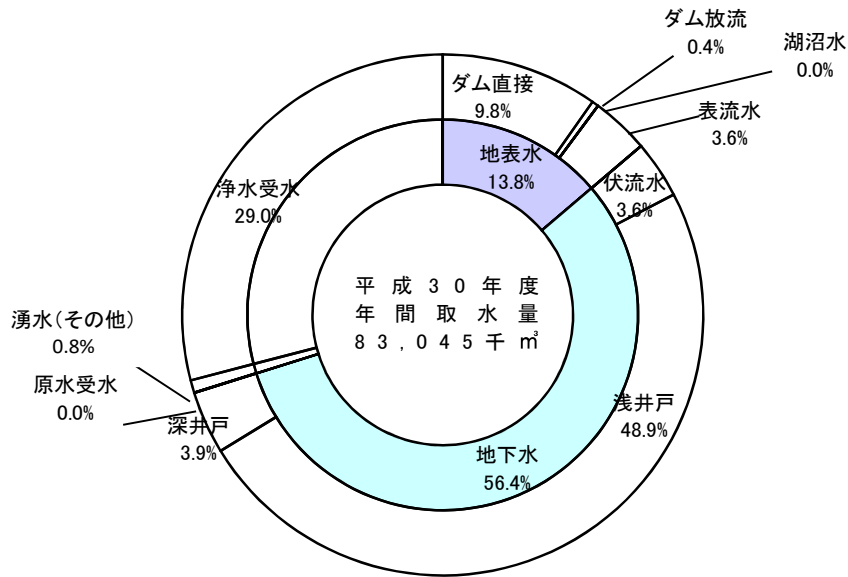
2 簡易水道・専用水道のうちメーターのない事業については、次により算定した。

① 年間取水量＝年間給水量

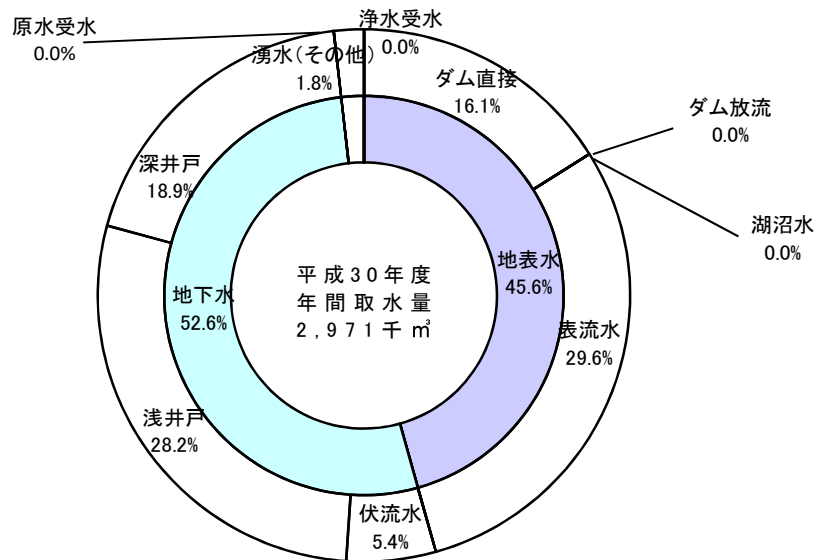
② ①以外の場合(浄水ロスを考慮する場合)、年間取水量＝年間給水量×1.1

(2) 水源の内訳

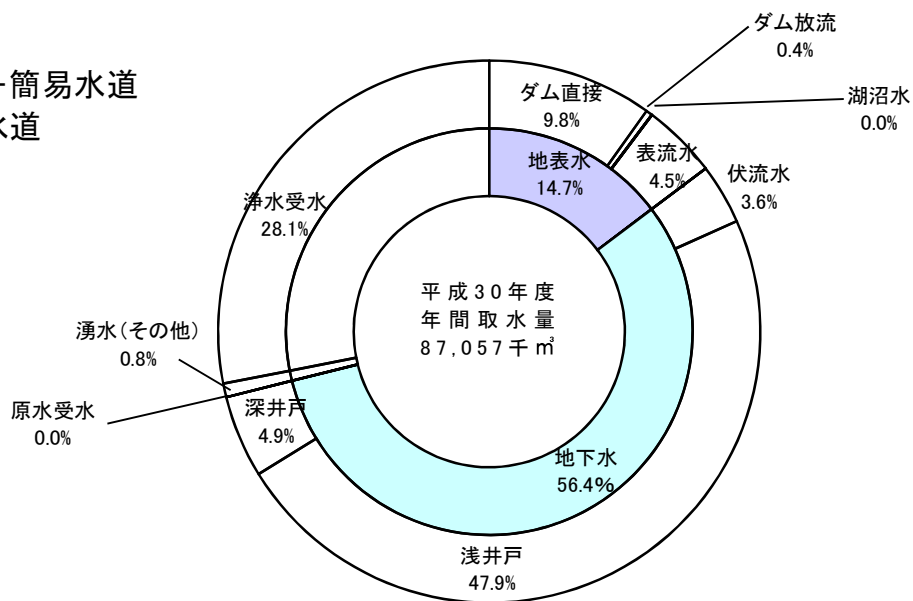
① 上水道



② 簡易水道



③ 合計 上水道+簡易水道 +専用水道



4 給水状況

平成30年度の年間給水量は合計約8千3百万 m^3 であり、全体的には平成12年をピークに漸減傾向にあります。

一人一日最大給水量は400L、一人一日平均給水量は345Lでありほぼ例年どおりとなっています。有収率は上水道86.7%、簡易水道は75.2%と前年とほぼ変わりません。

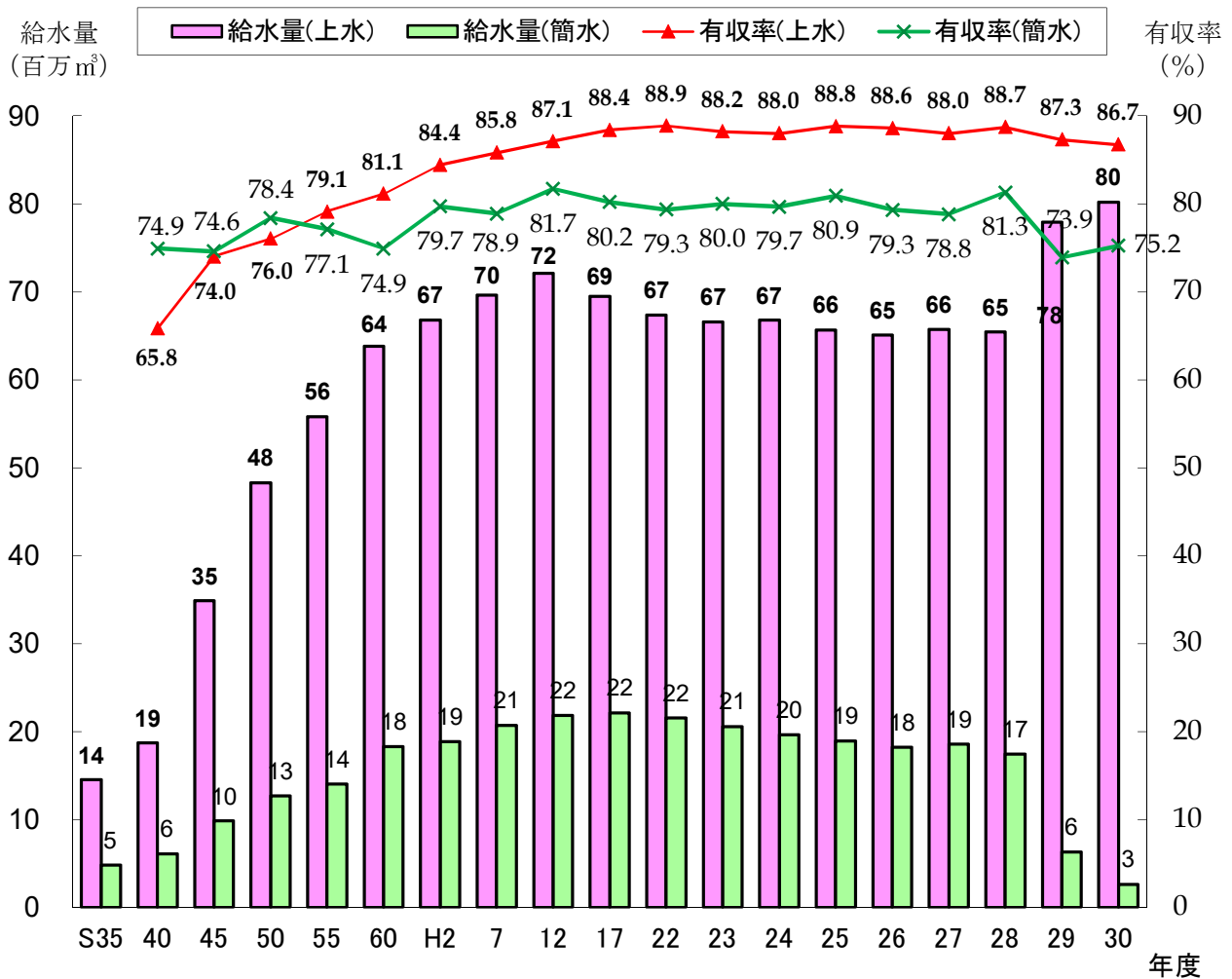
(1) 給水量等の推移

年 度		S35	S40	45	50	55	60	H2	H7	12
年間給水量 (千 m^3)	上水道	14,478	18,670	34,839	48,295	55,789	63,769	66,756	69,580	72,105
	簡易水道	4,821	6,057	9,795	12,645	13,987	18,265	18,822	20,693	21,831
	専用水道	—	—	—	—	1,855	229	294	293	175
	計	19,299	24,727	44,634	60,940	71,631	82,263	85,872	90,566	94,111
有収率 (%)	上水道	—	65.8	74.0	76.0	79.1	81.1	84.4	85.8	87.1
	(全国平均)	—	(69.2)	(74.0)	(77.4)	(79.6)	(82.8)	(85.7)	(87.1)	(88.7)
	簡易水道	—	74.9	74.6	78.4	77.1	74.9	79.7	78.9	81.7
	(全国平均)	—	(82.6)	(81.3)	(79.6)	(77.9)	(78.5)	(81.0)	(80.9)	(81.7)
一人一日最大給水量 (l)	上水道	230	221	379	437	449	442	463	453	448
	(全国平均)	(339)	(381)	(451)	(480)	(461)	(477)	(493)	(482)	(457)
	簡易水道	—	—	250	275	310	348	424	429	465
	平均	—	—	334	384	※ 420	※ 416	※ 453	※ 456	※ 452
一人一日平均給水量 (l)	上水道	182	167	282	330	324	346	358	364	374
	(全国平均)	(272)	(295)	(351)	(372)	(361)	(376)	(394)	(391)	(381)
	簡易水道	112	131	178	198	216	256	275	300	322
	平均	153	155	246	286	※ 302	※ 321	※ 336	※ 348	※ 361

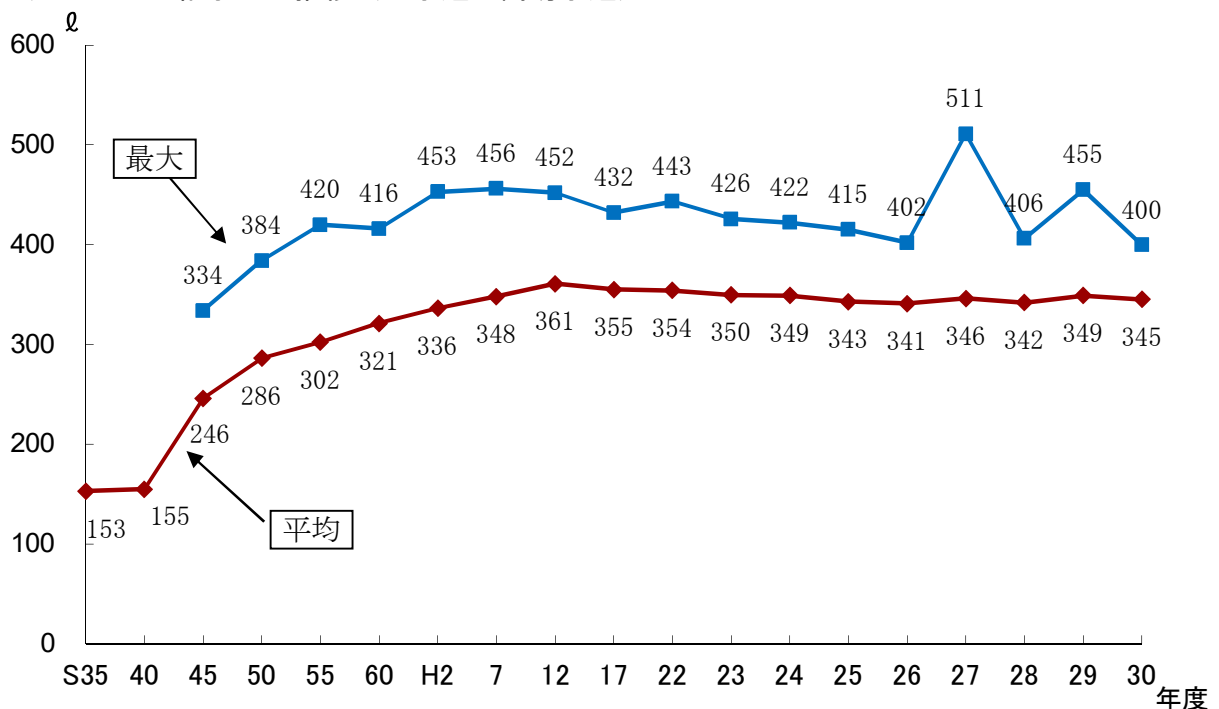
(注) 1. 分水量は除く、専用水道は自己水源分のみ。
2. ※の「平均」には専用水道分も含む。

17	22	23	24	25	26	27	28	29	30
69,497	67,343	66,555	66,746	65,647	65,042	65,722	65,396	77,918	80,158
22,087	21,519	20,569	19,635	18,926	18,190	18,518	17,390	6,303	2,574
395	—	606	577	568	518	539	558	459	431
91,979	88,862	87,730	86,958	85,141	83,750	84,779	83,344	84,680	83,163
88.4	88.9	88.2	88.0	88.8	88.6	88.0	88.7	87.3	86.7
(89.5)	(90.2)	(89.6)	(90.1)	(90.2)	(89.8)	(90.0)	(90.3)	(90.0)	-
80.2	79.3	80.0	79.7	80.9	79.3	78.8	81.3	73.9	75.2
(79.7)	(78.8)	(77.9)	(76.9)	(77.0)	(82.8)	(82.4)	(82.7)	(83.1)	-
416	422	399	401	393	380	498	385	444	396
(423)	(401)	(394)	(387)	(384)	(377)	(386)	(372)	(379)	-
476	511	514	496	496	486	559	486	624	528
※ 432	※ 443	※ 426	422	415	402	511	406	455	400
361	357	347	346	340	337	341	340	343	308
(363)	(346)	(340)	(338)	(336)	(332)	(330)	(330)	(332)	-
339	358	357	359	353	354	364	349	428	408
※ 355	※ 354	※ 350	349	343	341	346	342	349	345

(2) 給水量・有収率の推移（上水道・簡易水道別）



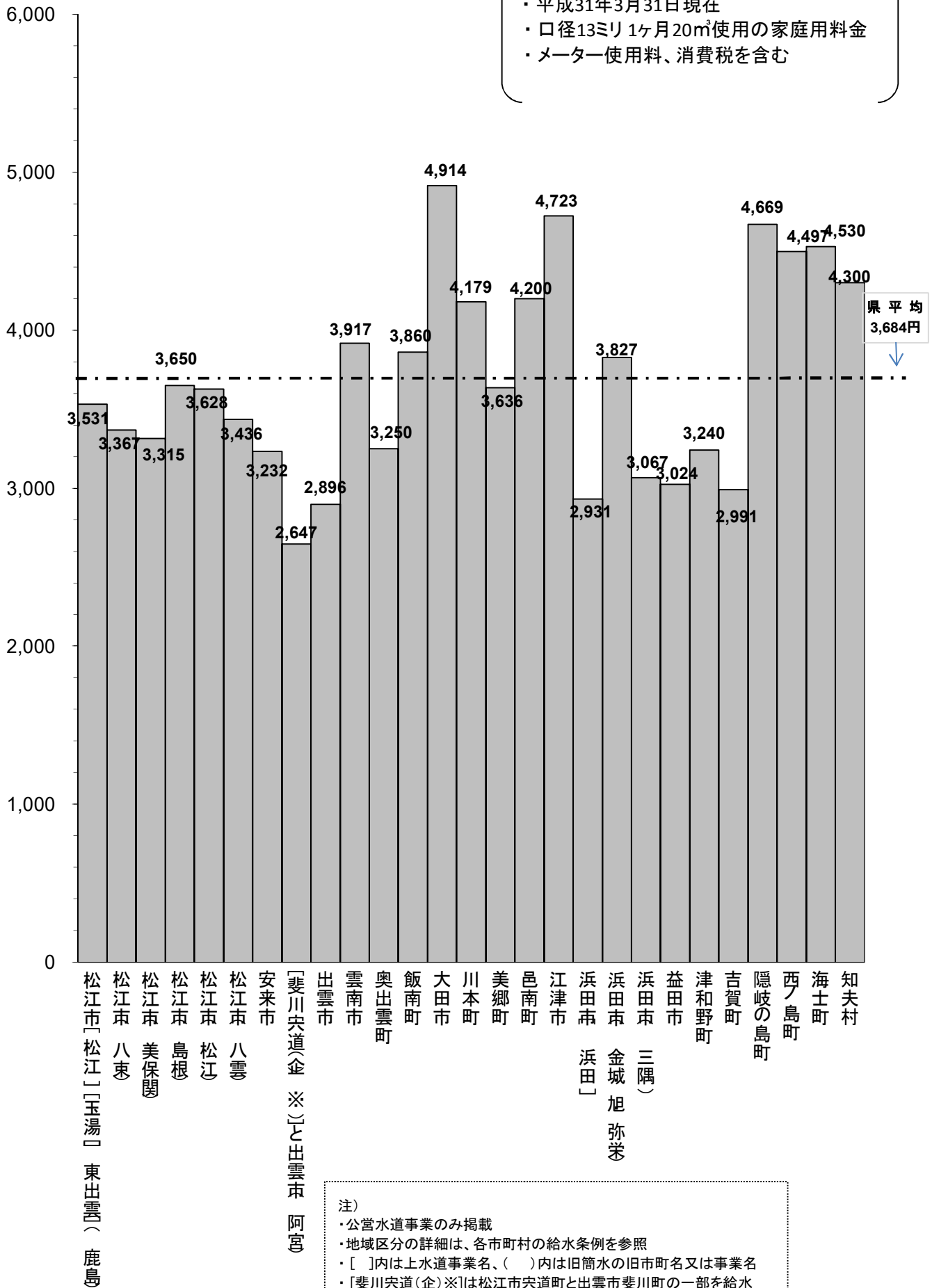
(3) 一人一日給水量の推移（上水道+簡易水道）



5 料金

市町村別水道料金

(単位：円)



- ・平成31年3月31日現在
- ・口径13ミリ 1ヶ月20㎡使用の家庭用料金
- ・メーター使用料、消費税を含む

注)
 ・公営水道事業のみ掲載
 ・地域区分の詳細は、各市町村の給水条例を参照
 ・[]内は上水道事業名、()内は旧簡水の旧市町名又は事業名
 ・[斐川宍道(企)※]は松江市宍道町と出雲市斐川町の一部を給水区域とする斐川宍道水道企業団の略
 ・[] ()がない市町村は、全域統一料金

Ⅲ 水道施設別の事業内容

1 水道用水供給事業

(1) 水道用水供給事業の基本計画

台帳 番号	事業主体名	事業名	給水開始 年 月	最近認可 年 月 日	事業計画		
					事業の分類	目標年次	工期(年度)
32-501	島根県 企業局	島根県水道用水供給事業	S44.6	H18.3.3	2拡(変更)	H35	H5～22
32-502	〃	江の川水道用水供給事業	S60.4	S58.6.13	創設(変更)	H7	S55～59
計	1	2					

(2) 水道用水供給事業調査表

事業 名	給水対象 受水団体	計画給水 人口 (人)	計画一日 最大用水量 (m3)①	契約一日 最大用水量 (m3)②	水源の内容(m3)				
					布部ダム	山佐ダム	尾原ダム	八戸ダム	
島根県水道用水供給事業	飯梨川 水道施設	松江市	142,100	40,000	23,390	11,000	29,000	—	—
		安来市	27,900	12,000	10,500	5,000	7,000	—	—
		小計(2市)	170,000	52,000	33,890	16,000	36,000	0	0
	斐伊川 水道施設	松江市	65,411	30,747	21,890	—	—	30,747	—
		出雲市	25,716	3,600	2,818	—	—	3,600	—
		雲南市	6,878	1,000	900	—	—	1,000	—
		斐川宍道水道企業団	81	53	45	—	—	53	—
	小計(3市1団体)	98,086	35,400	25,653	0	0	35,400	0	
	合計(4市1団体)	268,086	87,400	59,543	16,000	36,000	35,400	0	
	江の川 水道用水供給事業	江津市	30,000	17,500	7,326	—	—	—	17,500
大田市		42,000	9,500	6,154	—	—	—	9,500	
合計(2市)		72,000	27,000	13,480	0	0	0	27,000	
総計	総計(6市1団体)	340,086	114,400	73,023	16,000	36,000	35,400	27,000	

給水対象市町村		計画一日最大 給水量 (m3)	取水の内訳	
			取水量(m3)	取水種別
4市	松江市、安来市、雲南市、出雲市	87,400	93,910	布部、山佐、尾原ダム ／伏流水
2市	江津市、大田市	27,000	29,000	八戸ダム／地表水
6市		114,400	122,910	4

(税込み)

実績用水量				有収率 (%)	年間料金 収入額 (千円)	利 用 率			
一日最大 (m3)③	一日平均 (m3)④	年間総量 (千m3)	年間有収 (千m3)			③／①	③／②	④／①	④／②
—	20,942	7,644 (うち簡水 537)	7,913	—	271,284	—	—	52.4%	89.5%
—	9,422	3,439 (うち簡水 0)	3,560	—	126,871	—	—	78.5%	89.7%
41,126	30,365	11,083 (うち簡水 537)	11,473	103.5%	398,155	79.1%	121.4%	58.4%	89.6%
—	21,297	7,773 (うち簡水1,841)	7,640	—	842,394	—	—	69.3%	97.3%
—	2,216	809 (うち簡水 391)	795	—	98,197	—	—	61.6%	78.6%
—	918	335 (うち簡水 0)	329	—	29,760	—	—	91.8%	102.0%
—	36	13	13	—	1,461	—	—	67.9%	80.0%
25,229	24,467	8,930 (うち簡水2,232)	8,777	98.3%	971,812	71.3%	98.3%	69.1%	95.4%
66,355	54,832	20,013 (うち簡水2,769)	20,250	101.2%	1,369,967	75.9%	111.4%	62.7%	92.1%
—	6,238	2,277 (うち簡水 370)	2,467	—	242,024	—	—	35.6%	85.1%
—	5,158	1,883 (うち簡水 315)	2,040	—	128,801	—	—	54.3%	83.8%
16,761	11,396	4,160 (うち簡水 685)	4,507	108.3%	370,825	62.1%	124.3%	42.2%	84.5%
83,116	66,228	24,173 (うち簡水3,454)	24,757	102.4%	1,740,792	72.7%	113.8%	57.9%	90.7%

2 上水道事業

(1) 上水道事業の基本計画

台帳番号	事業体名	給水開始 年 月	最 近 認可届出 年 月 日	事 業 計 画			給水人口 (人)	一日最大給水量 (分水量)	
				事業の分類	目標 年次	工 期 (年度)			
32-001	松江市	T07.06	H29.3.28	1 1 拡(変更)	H38	H29~H37	190,500	70,200	
002	益田市	S08.10	H29.11.16	簡易水道統合	H38	H30~H38	44,175	22,431	
003	浜田市	S09.06	H30.12.19	4 拡(第5変更)	H39	H30~H30	52,119	27,744	
004	安来市	S09.10	H26.02.26	創設変更	H34	H25~H31	39,700	18,100	
005	大田市	S28.12	H26.02.26	1 拡(変更)	H37	H25~H35	31,300	13,500	
009	隠岐の島町	S34.12	H29.3.24	簡易水道統合		H24~H27	13,900	8,900	
012	出雲市	S32.12	H31.02.22	6 拡	H40	H30~H39	144,000	56,700	
013	江津市	S35.11	H29.2.27	簡易水道統合	H38		22,200	9,130	
015	斐川宍道水道企業団	S36.08	H29.3.1	3 拡(第3変更)	H38	H29.4.1 譲受け	38,000	18,000	
020	雲南市	S53.04	H29.2.27	6 拡	H37	H29~H37	36,100	14,700	
025	奥出雲町	H29.03	H29.03.27	簡易水道統合	H33	H30~	11,366	5,763	
026	吉賀町	S55.04	H29.03.28	簡易水道統合			5,921	3,070	
027	邑南町	S29.04	H29.04.01	簡易水道統合	H37	H29~H29	11,860	5,080	
028	津和野町	S33.04	H30.11.02	簡易水道統合	H39	H30~H38	7,164	4,220	
							648,305	277,538	(0)

基 本 計 画							一人一日 最大給水量 (1)	分水先水道名
取 水 の 内 訳 (m3)								
地表水	伏流水	浅井戸	深井戸	その他 (湧水等)	受 水	受 水 先		
46,131		79	1,438		70,747	用水供給	369	
882	55	21,495	133				508	
	1,087	35,076	1,057				532	
718	983	5,610	535		10,966	用水供給	456	
15,000	1,360	3,054			9,500	分水受水	431	
2,532		6,071	1,073	60			640	
7	6,900	39,958	8,825	533	2,890	用水供給	394	
		1,031	83		8,110	用水及び分水受水	411	
		18,063	61		50	用水供給	474	
3,777	1,988	9,700	938	40	1,000	用水供給	407	
2,701	1,096	1,967	411	575			507	
4,843	45	9,566	79				518	
3,658		585	346	1,069			428	
565		3,750					589	
80,814	13,514	156,005	14,979	2,277	103,263		428	

「地表水」は、ダム直接取水、ダム放流取水、湖沼水、河川水の合計である。

(2) 上水道施設調査表

事業体名	計 画 給水人口 (人)	給 水 区 域 内 現在人口 (人)	現 在 給水人口 (人)	給 水 世帯数	給 水 量							
					計 画				実			
					一日最大 (分水量)	(m3)	一人一 日最大 (1)	一日最大 (分水量)	(m3)	一人一 日最大 (1)	一日平均 (分水量)	(m3)
松 江 市	190,500	192,919	190,217	85,073	70,200		369	65,230		343	59,660	
益 田 市	44,175	45,722	44,476	18,720	22,431		508	22,914		515	18,458	
浜 田 市	52,119	52,626	52,491	25,543	27,744		532	25,786		491	22,759	(22,759)
安 来 市	39,700	37,771	37,282	14,091	18,100		456	14,914		400	12,701	
大 田 市	31,300	31,548	30,087	14,142	13,500		431	12,919		429	10,518	
隠岐の島町	13,900	13,864	13,843	7,045	8,900		640	7,310		528	5,674	
出 雲 市	144,000	143,293	142,798	55,477	56,700		394	52,598		368	46,340	
江 津 市	22,200	22,769	21,983	10,714	9,130		411	8,640		393	7,068	
斐川六道 水道企業団	38,000	38,022	37,898	13,474	18,000		474	13,700		361	12,534	
雲南市	36,100	35,550	34,850	12,819	14,700		407	13,316		382	10,658	
奥出雲町	11,366	11,923	11,838	4,664	5,763		507	5,079		429	4,258	
吉賀町	5,921	6,044	5,882	3,005	3,070		518	2,921		497	2,307	
邑南町	11,860	9,278	9,278	3,839	5,080		428	4,163		449	3,542	
津和野町	7,164	6,930	6,819	3,247	4,220		589	3,947		579	3,134	
14	648,305	648,259	639,742	271,853	277,538	0	6,664	253,437	0	396	219,611	22,759

(注) 計画一日最大給水量、実績一日最大給水量及び一日平均給水量の()内は、分水量であって内数とする。

一人一日最大給水量は、分水量を除いて算出している。

年間給水量及び年間有収水量欄の分水量は、外数とする。

水道料金が複数設定されている場合は、代表的なものを記載している。

績				有 収 率 (%)	原水の種別	浄水方法	管路延長 (m)	職員 数 (人)	水道料金			
年間総量(千m ³)		年間有収水量(千m ³)							10m ³ 使用 料金 (円)	20m ³ 使用 料金 (円)	料金 体系	現行料金 施行年月
分水量		分水量										
21,776		20,096		92.3	表(28.0)、浅(0.0)、深(1.1)、受(70.9)	消毒(4.0)、緩ろ(96.0)	1,559,495	111	1,587	3,531	口	H27.01
6,737		5,124		76.1	表(3.0)、伏(0.1)、浅(96.5)、深(0.4)	消毒(93.5)、緩ろ(2.8)、急ろ(2.3)、膜ろ(1.4)	698,257	32	1,458	3,024	用	H26.04
8,307		6,400		77.0	浅	消毒	1,165,148	36	1,491	2,931	口	H30.10
4,636		4,149		89.5	表(3.5)、伏(4.3)、浅(22.8)、深(0.9)、受(68.5)	消毒(42.0)、緩ろ(22.3)、急ろ(2.6)、膜ろ(33.1)	635,983	21	1,607	3,232	口	H30.04
3,839		3,075		80.1	表(46.7)、伏(7.8)、浅(0.4)、受(45.1)	消毒(7.7)、緩ろ(12.2)、急ろ(80.2)	578,494	22	2,214	4,914	口	H26.04
2,071		1,633		78.9	表(25.8)、浅(68.1)、深(5.2)、湧(0.9)	消毒(48.1)、緩ろ(14.9)、急ろ(12.0)、膜ろ(25.0)	259,650	7	1,869	4,669	用	H30.04
16,914		15,618		92.3	表(0.0)、伏(9.4)、浅(72.2)、深(13.1)、湧(1.0)、受(4.3)	消毒(4.2)、急ろ(90.7)、膜ろ(5.1)	1,776,836	50	1,419	2,896	口	H26.04
2,580		2,237		86.7	浅(9.7)、深(0.8)、受(89.5)	消毒(7.5)、膜ろ(92.5)	396,618	12	2,453	4,723	単	H26.04
4,575		4,070		89.0	浅(99.5)、深(0.2)、受(0.3)	消毒	475,379	13	1,287	2,647	用	H26.04
3,890		3,456		88.8	表(19.4)、伏(13.8)、浅(53.4)、深(4.7)、湧(0.7)、受(8.0)	消毒(58.3)、緩ろ(8.2)、膜ろ(33.5)	919,781	21	1,877	3,917	口	H29.04
1,554		1,217		78.3	表(44.8)、伏(9.8)、浅(35.6)、深(4.5)、湧(5.3)	消毒(12.6)、緩ろ(64.1)、急ろ(6.8)、膜ろ(16.5)	478,015	8	1,600	3,250	用	H26.04
842		667		79.2	表(8.9)、伏(0.5)、浅(90.3)、深(0.3)	消毒(26.4)、緩ろ(67.9)、急ろ(5.5)、膜ろ(0.2)	170,213	2	1,663	2,991	口	H26.04
1,293		943		72.9	表(57.3)、浅(11.5)、深(5.6)、湧(25.5)	消毒(44.2)、緩ろ(32.3)、急ろ(14.0)、膜ろ(9.5)	341,387	9	2,300	4,200	口	H29.04
1,144		828		72.4	表(9.4)、浅(90.6)	消毒(81.8)、緩ろ(14.1)、急ろ(4.1)	195,490	6	1,836	3,240	口	H26.04
80,158	0	69,513	0	86.7	表(13.8)、伏(3.6)、浅(48.9)、深(3.9)、湧(0.8)、受(29.0)	消毒(44.7)、緩ろ(16.4)、急ろ(32.4)、膜ろ(6.5)	9,650,746	350				

原水の種別 「表」：表流水（ダム直+ダム放流+湖沼+河川）、「伏」：伏流水、「浅」：浅井戸、「深」：深井戸、「湧」：湧水その他、「受」：浄水受水
浄水方法 「緩ろ」：緩速ろ過、「急ろ」：急速ろ過、「膜ろ」：膜ろ過、「消毒」：消毒のみ
料金体系 「用」：用途別、「口」：口径別、「単」：単一、「定」：定額

3 簡易水道事業調査表

番号	事業名	経営の種別	給水開始年月	最近認可届出年月日	①	②	③	④	⑤ $[(6) \div (5) + 1]$		⑦ $[(8) \div (7) \div (3)]$		⑨	⑩ $[(9) \div (10) \times 365]$
					計画給水人口 (人)	給水区域内人口 (人)	現在給水人口 (人)	年間取水量 (m ³)	計画	給水量	実	績		
					一日最大 (m ³)	一人一日最大(1)	一日最大 (m ³)	一人一日最大(1)	一日平均 (m ³)	年間総量 (m ³)				
安来市														
1	東中津組	S31.3	S33.6.13		189	150	150	12702	25	132	63	420	34	12400
飯南町														
2	飯南町町	S35.2	H27.2.23		4,474	4,526	4,239	865,885	2,349	525	2,461	581	2,144	782,498
大田市														
3	波根組	S33.12	S33.6.13		1,500	513	494	52,857	351	234	204	413	145	52,857
川本町														
4	川本町町	S33.2	H23.3.22		3,350	2,931	2,893	458,071	1,890	564	1,406	486	1,255	458,071
美郷町														
5	美郷町町	S29.11	H29.3.16		6,053	4,459	3,772	632,847	2,072	342	1,987	527	1,332	486,318
海士町														
6	海士町町	S41.4	H9.4.7		2,342	2,248	2,248	370,336	1,427	609	1,182	526	870	317,627
西ノ島町														
7	西ノ島町町	S29.12	H24.12.13		3,054	2,845	2,845	485,004	1,774	581	1,405	494	1,020	372,236
知夫町														
8	知夫村村	S33.8	H10.3.18		960	656	656	92,602	474	494	428	652	254	92,602
市計														
	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市民営計														
	2				1,689	663	644	65,559	376	223	267	415	179	65,257
町計														
	5				19,273	17,009	15,997	2,812,143	9,512	494	8,441	528	6,621	2,416,750
村計														
	1				960	656	656	92,602	474	494	428	652	254	92,602
合計														
	8				21,922	18,328	17,297	2,970,304	10,362	473	9,136	528	7,054	2,574,609

原水の種別 「表」:表流水(ダム直+ダム放流+湖沼+河川)、「湧」:湧水、「伏」:伏流水、「浅」:浅井戸、「深」:深井戸、「受」:浄水受水、「他」:その他

$$⑫ = ⑪ \div ⑩$$

(平成30年度)

⑪ 年間有収 水量(m3)	⑩ 有 収 率 (%)	原水の種別	浄水方法	管路延長 (m)	水道料金			統合による廃止予定 (届出済みのみ)		備 考	事 業 名
					10m3 使用料 (円)	20m3 使用料 (円)	料金 体系	統 合 年 月	統 合 先 事 業		
											安来市
12400	100	浅	消毒	1900	700	1400	定				東中津
											飯南市
474,458	61	表(85)、伏(9)、浅(0)、深(6)	消毒(2)、緩ろ(54)、急ろ(44)	494,142	1,920	3,860	用				飯南町
											大田市
41,012	78	浅	消毒	4,250	1,900	2,900	単				波根
											川本町
329,637	72	表(0)、湧(1)、伏(6)、浅(82)、深(11)	消毒(21)、緩ろ(17)、紫外線(57)、その他(5)	81,377	2,019	4,179	用				川本町
											美郷町
369,651	76	表(22)、伏(9)、浅(50)、深(20)	消毒(17)、緩ろ(30)、急ろ(13)、膜ろ(38)、その他(2)	159,905	1,866	3,636	用				美郷町
											海士町
297,178	94	浅(22)、深(78)	消毒(56)、急ろ(32)、その他(12)	62,965	1,830	4,530	用				海士町
											西ノ島町
319,695	86	表(99)、深(1)	消毒(1)、急ろ(73)、膜ろ(26)	56,936	1,113	4,497	単				西ノ島町
											知夫村
92,600	100	湧(52)、深(48)	消毒	21,397	2,300	4,300	用				知夫村
0	0			0							市計
53,412	82	浅	消毒	6,150							市民営計
1,790,619	74	表(48)、湧(0)、伏(6)、浅(27)、深(18)	消毒(16)、緩ろ(27)、急ろ(33)、膜ろ(11)、紫外線(10)、その他(3)	855,325							町計
92,600	100	湧(52)、深(48)	消毒	21,397							村計
1,936,631	75	表(46)、湧(2)、伏(5)、浅(28)、深(19)	消毒(21)、緩ろ(25)、急ろ(31)、膜ろ(11)、紫外線(10)、その他(3)	882,872							

浄水方法 「緩ろ」:緩速ろ過、「急ろ」:急速ろ過、「膜ろ」:膜ろ過、「消毒」:消毒のみ

料金体系 「用」:用途別、「口」:口径別、「単」:単一、「定」:定額

4 専用水道施設調査表

番号	所在地	専用水道名	確認年月日	竣工年月日	所在地の 水道事業名
1	松江市	松江フォーゲルパーク	H15.1.9	H14.12	松江市水道事業
2	松江市	島根大学	H27.1.22	H26.4	松江市水道事業
3	松江市	松江刑務所	H20.9.1	S41.3	松江市水道事業
4	松江市	イオンモール 伊オン松江ショッピングセンター	H18.9.19	H18.11	松江市水道事業
5	松江市	中国電力(株)島根原子力発電所	H27.7.2	H27.5	松江市水道事業
6	松江市	松江生協病院	H19.5.31	H19.6	松江市水道事業
7	松江市	介護老人保健施設 虹	H22.2.15	H22.3	松江市水道事業
8	松江市	サン・フラワー苑	H21.5.27	H21.5	松江市水道事業
9	松江市	あおぞら八重垣	H21.10.21	H21.11	松江市水道事業
10	松江市	ケアセンター千鳥	H20.12.25	H21.1	松江市水道事業
11	松江市	あおぞら八重垣別館	H23.5.25	H23.5	松江市水道事業
12	松江市	松江医療センター	H24.10.31	H25.1	松江市水道事業
13	雲南市	雲南市 尾崎	H22.10.25	H23.3	
14	出雲市	KBツツギ株式会社出雲工場	S41.6.30	S41.5	出雲市水道事業
15	出雲市	浜山公園	H16.3.17	H15.1	出雲市水道事業
16	出雲市	陸上自衛隊出雲駐屯地業務隊長、陸上自衛隊出雲駐屯地	H24.10.19	H25.3	出雲市水道事業
17	出雲市	社会福祉法人ほのぼの会万田の郷	H22.3.25	H22.6	出雲市水道事業
18	出雲市	宗教法人 出雲大社	H26.8.1	H26.8	出雲市水道事業
19	大田市	国立三瓶青少年交流の家	H25.11.26		
20	大田市	三瓶フィールドミュージアム	H15.2.5		
21	邑南町	邑南町いこいの村しまね専用水道	H27.4.10	H27.12	
22	浜田市	石見海浜公園	H15.1.6	S57.12	浜田市上水道
23	浜田市	ふるさと体験村	H15.4.11	H9.4	
24	浜田市	島根あさひ社会復帰促進センター	H20.9.9	H20.9	
25	江津市	風の国	H22.4.19	H22.3	
26	江津市	学校法人江の川学園	H30.2.7	H30.6	江津市上水道
27	益田市	万葉公園	H14.12.26	H12.3	益田市上水道
	計				

表流水＝ダム直接取水＋ダム放流水＋湖沼水＋河川水

(平成30年度)

確認時給水人口 (人)	現在給水人口 (人)	原水の種別	主要な浄水施設の種類	施設能力 (m3/日)	施設の専用・兼用の別	第三者委託の実施	備考
0	0	受水	消毒	269	浄水兼用	実施	◇権限移譲済
6,200	0	深井戸・受水	膜ろ	550	専用		◇権限移譲済
630	610	深井戸・受水	膜ろ	140	専用		△厚労省所管
20,800	0	深井戸・受水	膜ろ	571	専用	未実施	◇権限移譲済
0	0	受水	消毒	1,512	専用	実施	◇権限移譲済
900	600	深井戸・受水	緩ろ	230	専用	実施	◇権限移譲済
568	32	深井戸・受水	膜ろ	119	専用	実施	◇権限移譲済
300	118	深井戸	簡易	120	専用	未実施	◇権限移譲済
225	120	深井戸・受水	膜ろ	60	専用	実施	◇権限移譲済
53	50	深井戸	除鉄	30	浄水兼用	実施	◇権限移譲済
95	50	深井戸・受水	膜ろ	25	専用	実施	◇権限移譲済
740	740	深井戸・受水	膜ろ	191	浄水兼用	実施	◇権限移譲済
0	0	浅井戸	消毒	40	専用	未実施	◇権限移譲済
500	16	浅井戸	消毒	1,000	浄水兼用	未実施	◇権限移譲済
30,000	0	受水	消毒	400	専用	実施	◇権限移譲済
		受水	—		浄水兼用	未実施	△厚労省所管
250	250	深井戸	膜ろ	96	浄水兼用	実施	◇権限移譲済
200,120	120	表流水	緩ろ	1,026	浄水兼用	実施	◇権限移譲済
		深井戸	消毒	290	浄水兼用	未実施	◇権限移譲済
		深井戸	消毒	287	浄水兼用	実施	◇権限移譲済
200	200	深井戸	消毒	80	専用	未実施	県所管
0	0	受水	消毒	1,040	浄水兼用	実施	◇権限移譲済
0	0	深井戸	消毒	50	浄水兼用	未実施	◇権限移譲済
2,450	1,804	受水	消毒	919	専用	実施	◇権限移譲済
0	0	深井戸	消毒	80	専用	実施	◇権限移譲済
400	316	浅井戸	除鉄	200	浄水兼用	未実施	◇権限移譲済
		受水	—	220	専用	実施	◇権限移譲済
264,431	5,026			9,545			

浄水方法 「緩ろ」:緩速ろ過、「急ろ」:急速ろ過、「膜ろ」:膜ろ過、「除鉄」:除鉄(マンガン)、「消毒」:消毒のみ、「簡易」:簡易ろ過

5 小規模水道施設調査表

(平成30年度)

番号	飲供	その他	公	他	市町村名	施設名	経営の種別	竣工年月日	計画給水人口(人)	給水区域内現在人口(人)	現在給水人口(人)	給水戸数(戸)	計画1日最大給水量(m3)	原水の種別	浄水方法
1		1	1		大田市	入石飲料水供給施設	公	S38.10	80	67	67	38	12.0	湧	消毒
2		1	1		〃	多根地区営農飲雑用水施設	公	H15.2.10	76	62	62	38	15.0	深	消毒
3		1	1		〃	本郷地区営農飲雑用水施設	公	H12.12.1	63	29	29	12	16.0	表	簡易
4		1	1		〃	上野地区簡易給水施設	公	H11.7	44	25	25	13	11.0	深	消毒
5		1	1		〃	野城地区営農飲雑用水施設	公	H15.9.8	93	64	64	21	17.0	深	消毒
6		1	1		〃	柿田地区営農飲雑用水施設	公	H14.9.26	96	68	68	33	16.0	表	急ろ
7		1		1	〃	忍原水道組合	他		60	58	58	20		湧	無
8		1		1	〃	野田原共同水道組合	他		40	25	25	12		深	消毒
9		1		1	〃	水滝水道組合	他		20	15	15	7		湧	無
10		1		1	〃	小屋原上水道組合	他		90	80	80	31		湧	無
11		1		1	〃	小屋原下水道組合	他		80	80	80	32		湧	無
12		1		1	〃	高利水道組合	他		55	51	51	20		湧	無
13		1		1	〃	池の原水道組合	他		30	26	26	13		湧	無
14		1		1	〃	池の原小原下水道組合	他		30	27	27	9		湧	無
15		1		1	〃	浮布水道組合	他		81	51	51	20		浅	消毒
16		1		1	〃	大江共同水道組合	他		50	48	48	12		深	無
17		1		1	〃	長原水道組合	他		30	24	24	9		湧	無
18		1		1	〃	土居飲料水確保組合	他	H8.12	40	29	29	11		深	消毒
19		1		1	〃	本郷山田簡易給水施設	他	S51.9	30	23	23	8		深	消毒
20		1		1	〃	特老さわらび苑	他		90	84	84	1		湧	無
21		1		1	〃	机原上下水道組合	他	S61.7	20	13	13	4		表	無
22		1		1	〃	瀧江水道組合	他		30	19	19	5		表	無
23		1		1	〃	西田・町水道組合	他		30	24	24	12		表	無
24		1		1	〃	つづらこ水道組合	他		50	40	40	18		表	緩ろ
25		1		1	〃	飲原水道組合	他		60	50	50	25		表	緩ろ
26		1		1	〃	西垣内水道組合	他		40	26	26	10		浅	無
	0	26	6	20	計				1,408	1,108	1,108	434	87		
27		1	1		川本町	谷戸小集落簡易給水施設	公	S53.12	43	9	9	7		浅	消毒
28		1		1	〃	木屋原簡易給水施設	他	S54.3	45	10	10	7		浅	消毒
29		1		1	〃	築紫原簡易給水施設	他	S56.3	37	12	12	6		湧	緩ろ
30		1		1	〃	日向簡易給水施設	他	H7.3	33	9	10	7		湧	緩ろ
31		1		1	〃	谷戸水道組合簡易給水施設	他	H4.10	65	24	24	11		浅	消毒
	0	5	1	4	計				223	64	65	38	0.0		
32		1		1	美郷町	上川戸共同井戸	他	S57.3	35	17	17	10	11.0	表	急ろ
33		1		1	〃	上粕瀧飲料水供給施設	他	H7.8	30	16	16	9	9.5	浅	簡易
34		1		1	〃	光峠飲料水供給施設	他	H6.9	12	5	5	3	3.5	浅	簡易
35		1		1	〃	田水飲料水供給施設	他	H8.3	10	8	8	4	3.0	浅	簡易
36		1		1	〃	久保・法田簡易給水施設	他	H11.3	74	38	38	20	18.8	深	膜ろ
37		1		1	〃	小松地簡易給水施設	他	H12.3	82	60	60	30	19.0	深	消毒
38		1		1	〃	小林簡易給水施設	他	H14.1	38	21	21	14	9.5	深	消毒
39		1		1	〃	竹簡易給水施設	他	H15.3	32	5	5	3	10.1	深	消毒
40		1		1	〃	地頭所簡易給水施設	他	H16.3	63	54	54	25	19.8	深	消毒
41		1		1	〃	久喜原簡易給水施設	他	H17.12	63	40	40	21	19.8	深	消毒
42		1		1	〃	市井原簡易給水施設	他	H15.3	35	27	27	9	11.0	深	消毒
43		1		1	〃	石見簡易給水施設	他	H15.3	48	16	16	10	15.1	深	消毒
44		1		1	〃	高畑簡易給水施設	他	H18.3	80	54	54	34	19.8	深	消毒
45		1		1	〃	惣森簡易給水施設	他	H13.3	23	32	32	10	5.8	深	急ろ
46		1		1	〃	寺谷簡易給水施設	他	H13.3	47	40	40	20	13.0	深	急ろ
47		1		1	〃	明塚簡易給水施設	他	H14.3	36	25	25	10	9.0	深	急ろ
48		1		1	〃	信喜簡易給水施設	他	H15.3	49	30	30	21	15.4	深	急ろ
49		1		1	〃	縄簡易給水施設	他	H16.3	18	18	18	6	5.7	深	急ろ
50		1		1	〃	大浦簡易給水施設	他	S54.10	45	16	16	9	11.0	深	急ろ
	0	19	0	19	計				820	522	522	268	229.8		

番号	飲供	その他	公	他	市町村名	施設名	経営の種別	竣工年月日	計画給水人口(人)	給水区 域内現 在人口 (人)	現在 給水 人口 (人)	給水 戸数 (戸)	計画 1日最大 給水量 (m3)	原水 の種別	浄水 方法
51	*	1	1		邑南町	断魚飲料水供給施設	公	S45.2	77	9	9	7	22.6	湧	緩ろ
52	*	1	1		"	長田飲料水供給施設	公	S36.3	95	30	30	18	14.3	浅	消毒
53	*	1	1		"	上田飲料水供給施設	公	H11.3	83	49	49	22	20.8	深	消毒
54	*	1	1		"	宇都井飲料水供給施設	公	S43.3	98	48	48	21	14.7	表	急ろ
55	*	1	1		"	後原飲料水供給施設	公	S42.12	81	28	28	8	12.0	湧	消毒
56	*	1	1		"	小原迫飲料水供給施設	公	S42.12	82	6	6	3	13.0	深	消毒
57		1	1		"	瀬越簡易給水施設	公	S58.3	41	16	16	8	8.2	浅	簡易
		6	1	7	0	計			557	186	186	87	105.6		
58		1	1		浜田市	横谷簡易給水施設	他	H6.3	23	9	7	5	4.6	表	緩ろ
59		1	1		"	畑簡易飲料水供給施設	他	H10.11	15	8	8	4	7.5	表	緩ろ
60		1	1		"	市場特定農山村振興特別対策事業	他	S54.3	48	12	12	7	7.2	表	緩ろ
61		1	1		"	上室谷給水施設	他	H4.3	49	34	30	12	7.2	湧	緩ろ
62		1	1		"	矢原給水施設	他	H9.3	40	26	16	9	12.0	深	消毒
		0	5	0	5	計			175	89	73	37	38.5		
63		1	1		江津市	松川町上津井地区簡易給水施設	公	H14.3	48	40	40	22	14.4	浅	消毒
64		1	1		"	波積町南地区簡易給水施設	公	H14.3	32	17	17	14	9.6	浅	消毒
		0	2	0	2	計			80	57	57	36	24.0		
65	*	1	1		益田市	中の谷飲料水供給施設	公	H8.3	32	11	9	5	8.0	表	緩ろ
66	*	1	1		"	出合原・落合飲料水供給施設	公	S57.3	77	66	57	33	43.0	浅	消毒
67	*	1	1		"	小原飲料水供給施設	公	S47.12	51	38	36	25	39.0	浅	消毒
68		1	1		"	三界簡易給水施設	他	S63.3	49	37	37	11	7.3	浅	消毒
69		1	1		"	木原簡易給水施設	他	S48.3	45	13	13	4	9.0	浅	消毒
70		1	1		"	三星簡易給水施設	他	S57.3	48	36	36	16	9.0	浅	消毒
71		1	1		"	宮下簡易給水施設	他	S57.3	45	48	48	12	9.0	浅	消毒
72		1	1		"	小野簡易給水施設	他	H6.3	48	37	37	13	12.0	浅	消毒
73		1	1		"	廿一簡易給水施設	他	H11.3	34	9	9	3	8.5	浅	消毒
74		1	1		"	八ヶ瀬簡易給水施設	他	H11.3	46	26	26	11	11.5	浅	消毒
75		1	1		"	大峯破簡易給水施設	他	H16.3	29	13	13	5	8.5	浅	消毒
76		1	1		"	下波田簡易給水施設	他	S59.3	48	27	27	10	10.0	浅	消毒
77		1	1		"	板井川簡易給水施設	他	S51.3	46	18	18	8	11.5	表	緩ろ
78		1	1		"	大神楽簡易給水施設	他	S51.11	33	18	18	6	8.3	表	緩ろ
79		1	1		"	金谷簡易給水施設	他	S53.11	34	5	3	3	8.5	湧	消毒
80		1	1		"	朝倉簡易給水施設	他	S56.6	35	4	4	4	8.8	表	緩ろ
81		1	1		"	岡組簡易給水施設	他	S57.5	40	7	4	5	10.0	表	緩ろ
82		1	1		"	山郡簡易給水施設	他	H3.4	20	10	10	4	5.0	表	緩ろ
83		1	1		"	中村簡易給水施設	他	S55.12	42	7	7	6	8.4	浅	消毒
84		1	1		"	下道川上簡易給水施設	他	S55.12	31	37	27	16	6.2	浅	消毒
85		1	1		"	後谷簡易給水施設	他	H9.4	16	6	4	6	5.0	表	緩ろ
86		1	1		"	戸村簡易給水施設	他	H9.4	23	3	3	2	4.6	表	緩ろ
87		1	1		"	日の里簡易給水施設	他	H15.3	27	18	18	10	6.8	浅	緩ろ
88		1	1		"	和又簡易給水施設	他	S56.1	31	6	8	5	6.2	表	緩ろ
		3	21	3	21	計			930	500	472	223	264.1		
89		1	1		隠岐の島町	釜飲料水供給施設	公	H5.3	60	28	28	16	19.0	表	急ろ
90		1	1		"	長尾田飲料水供給施設	公	H7.3	56	9	9	6	11.0	表	急ろ
91		1	1		"	向ヶ丘簡易給水施設	公	S58.4	36	13	13	6	3.0	湧	緩ろ
92		1	1		"	大津久飲料水供給施設	公	H3.3	55	9	9	7	10.0	表	緩ろ
		1	3	4	0	計			207	59	59	35	43.0		
総 計						飲料水供給施設	10								
						その他	82								
						計	92	4,400	2,585	2,542	1,158	792.0			

※ 厚生労働省補助の飲料水供給施設

原水の種別 「表」：表流水（ダム直+ダム放流+湖沼+河川）、「伏」：伏流水、「浅」：浅井戸、「深」：深井戸、「湧」：湧水、「受」：浄水受水

浄水方法 「緩ろ」：緩速ろ過、「急ろ」：急速ろ過、「膜ろ」：膜ろ過、「消毒」：消毒のみ、「簡易」：簡易ろ過

〔補足〕 「Ⅲ 水道施設別の事業内容」のデータについて

◆データの出典

厚生労働省医薬・生活衛生局水道課による「水道統計調査」（令和元年8月～10月）に、本県が独自に項目を追加して行った調査のデータを、集計・編集したものです。

◆計画数値等

平成30年度末（平成31年3月31日）現在の数値を掲載しています。

（事業統合の場合は統合後の計画（認可・届出値）が、統合によって廃止となる予定の事業は現計画（廃止前の認可・届出値）が記載されています）

◆実績数値等

平成30年度（平成30年4月1日～平成31年3月31日）における数値を掲載しています。

（変更認可等に基づき事業を実施中である場合等は、計画数値と異なることとなります）

◆上水道施設調査表と簡易水道事業調査表

「原水の種別」と「浄水方法」において、複数の方法による場合は（ ）内にそれぞれの方法毎の割合を記入しています。ただし、四捨五入のため端数が合わないことがあります。

IV 資料編

1 水道施設の検査状況

(1) 水道事業及び専用水道の立入検査

年度	施設数	実施数	実施率(%)	不適数	不適率(%)
平成20年度	246	246	100.0	117	47.6
平成21年度	243	242	99.6	98	40.5
平成22年度	234	231	98.7	110	47.6
平成23年度	223	222	99.6	102	45.9
平成24年度	212	210	99.1	115	54.8
平成25年度	204	203	99.5	85	41.9
平成26年度	197	189	95.9	79	41.8
平成27年度	189	185	97.9	59	31.9
平成28年度	182	180	98.9	63	35.0
平成29年度	61	62	101.6	25	40.3
平成30年度	51	51	100.0	21	41.2

※ 権限委譲分(H20以降)を含み、大臣による認可及び所管施設を除く

【平成30年度立入検査の不適項目における指導事項の内訳】

クリプト対策	11件	管理	4件	認可手続	0件
検査計画	3件	配水施設	10件	送水施設	2件
浄水施設	8件	取水施設	6件		
水質検査	13件	消毒設備	7件		

(2) 簡易専用水道の法定検査

年度	施設数	実施数	実施率(%)	不適数	不適率(%)
平成20年度	912	683	78.5	185	32.5
平成21年度	923	741	74.9	203	27.1
平成22年度	928	766	80.3	260	27.4
平成23年度	927	753	82.5	251	33.9
平成24年度	940	773	81.2	238	33.3
平成25年度	952	793	83.3	218	27.5
平成26年度	956	779	81.5	311	39.9
平成27年度	942	805	85.5	218	27.1
平成28年度	938	801	85.4	208	26.0
平成29年度	953	806	84.6	245	30.4
平成30年度	951	820	86.2	251	30.6

【平成30年度簡易専用水道法定検査の不適項目の内訳】

その他付帯設備	147件	受水槽上部	8件	水質検査	0件
書類の整理保存	81件	受水槽内部	20件	高置水槽本体	3件
受水槽の周囲	64件	受水槽オーバーフロー管	4件	受水槽水抜管	0件
受水槽マンホール	20件	高置水槽通気管	7件	高置水槽上部	2件
高置水槽マンホール	9件	高置水槽内部	12件		
受水槽通気管	18件	高置水槽の周囲	6件		
受水槽本体	14件	高置水槽オーバーフロー管	2件		

2 建設事業費の推移

(1) 水道水源開発等、上水道事業の整備状況

(単位:千円)

年度	水道水源開発等国庫補助事業			上水道(含補助事業)	
	事業数	補助対象基本額	国庫補助金等	水道事業数	建設改良事業費
S43	1	325,725	8,507	17	294,853
44	1	73,253	3,709	16	431,868
45	—	—		16	580,235
46	—	—		14	933,815
47	1	66,315	3,976	16	970,654
48	1	80,067	13,067	16	736,244
49	2	445,232	59,756	15	2,187,891
50	2	535,958	53,682	16	1,970,212
51	2	474,632	84,079	15	1,580,232
52	2	1,951,588	324,000	16	2,621,538
53	2	1,713,900	471,000	16	3,627,233
54	2	2,567,900	838,500	16	4,132,869
55	2	377,000	140,500	19	3,828,768
56	1	1,200,000	400,000	20	3,108,979
57	1	1,560,000	520,000	20	4,307,709
58	3	2,364,000	788,000	20	4,490,492
59	3	2,194,000	731,333	20	3,152,712
60	4	490,000	163,333	19	2,942,331
61	3	326,000	108,666	19	2,179,411
62	2	46,642	15,547	19	2,478,830
63	3	210,300	70,100	19	2,432,226
H元	3	283,343	94,447	20	2,909,327
2	5	300,104	100,034	20	4,136,763
3	6	352,190	111,235	20	6,174,171
4	8	557,155	172,383	20	5,839,294
5	9	906,810	296,969	20	5,593,687
6	11	1,003,692	328,464	20	5,381,475
7	10	2,059,582	688,104	20	6,030,115
8	10	1,693,767	559,744	20	6,292,275
9	9	2,189,440	748,054	19	7,715,048
10	17	4,747,472	1,633,469	19	10,011,573
11	11	3,948,144	1,384,276	19	8,231,124
12	9	4,451,198	1,594,741	19	7,034,937
13	12	4,171,507	1,442,846	19	6,767,442
14	11	4,926,466	1,655,383	19	7,091,878
15	11	4,265,640	1,421,850	19	8,032,398
16	9	3,275,481	1,112,440	15	9,538,376
17	7	3,419,807	1,211,818	14	7,875,940
18	6	1,484,407	568,603	13	5,881,279
19	6	1,902,255	695,956	14	4,894,497
20	6	1,771,949	678,546	14	5,140,843
21	13	2,226,330	789,721	14	5,400,087
22	14	2,335,024	825,253	14	6,238,945
23	8	758,862	227,394	14	5,274,929
24	5	783,774	238,113	13	4,119,627
25	3	206,064	56,516	13	4,146,029
26	6	884,594	257,773	13	4,260,300
27	1	7,803	2,601	13	4,524,992
28	1	46,449	15,483	13	5,916,465
29	2	121,100	37,108	13	6,892,804
30	1	158,348	39,587	14	8,282,289

※本省明許繰越し予算は事業主体の執行年度で計上。地方繰越は交付決定の年度で計上。

(2) 簡易水道事業等施設整備状況

(単位:千円)

年度	箇所数		国庫補助事業		県費補助金 県交付金	年度	箇所数		国庫補助事業		県費補助金 県交付金
	新規	継続	補助対象額	補助金額			新規	継続	補助対象額	補助金額	
S30	16	2	58,060	14,200	6,775	63	8	16	1,136,211	461,760	20,624 3,243
31	8	7	61,627	15,745	5,963	H元	10	14	1,472,584	606,920	26,514
32	9	4	74,484	18,800	8,509	2	16	10	2,397,360	953,184	46,314
33	12	4	82,554	21,735	10,146	3	12	10	2,270,147	908,893	44,076
34	14	3	116,622	30,737	14,574	4	21	15	3,403,920	1,346,290	66,985
35	12	3	171,299	45,755	21,409	5	23	19	4,009,724	1,602,857	93,663
36	19	1	161,776	44,497	18,800	6	28	27	3,906,813	1,544,123	91,898
37	16	6	199,550	52,550	24,192	7	16	31	4,738,123	1,847,867	104,183
38	11	4	205,400	54,650	20,390	8	21	32	4,746,482	1,869,809	147,100
39	9	3	114,737	31,982	11,472	9	18	34	5,427,768	2,187,933	109,200
40	13	0	84,200	26,118	8,420	10	41	32	10,415,599	4,175,951	208,306
41	11	2	97,496	29,722	9,724	11	13	43	6,988,729	2,673,915	156,548
42	18	1	96,907	31,179	9,690	12	13	42	5,886,147	2,235,601	123,665
43	14	2	113,187	40,001	11,318	13	18	36	6,194,045	2,292,224	135,270
44	13	3	105,761	33,334	10,572	14	15	35	5,596,333	2,022,122	141,216
45	23	4	215,728	74,037	21,566	15	11	18	5,009,941	1,863,220	129,183
46	21	11	483,793	164,701	50,912	16	18	19	5,933,522	2,242,538	179,476
47	26	8	503,688	172,808	50,366	17	6	23	3,953,913	1,480,311	104,484
48	11	9	441,603	169,380	47,077	18	8	16	4,019,811	1,536,393	93,519
49	16	9	594,985	215,300	60,498	19	10	14	2,703,558	979,695	35,870
50	14	13	1,002,040	358,100	61,301	20	5	15	2,322,292	813,834	36,919
51	8	16	1,259,265	487,000	76,537	21	13	18	1,964,522	632,205	14,842
52	8	10	1,563,689	658,250	81,596	22	24	8	3,206,644	988,269	22,441
53	12	5	1,520,989	634,940	85,774	23	22	18	3,013,618	1,017,200	
54	5	4	1,552,076	664,902	77,074	24	20	29	5,075,015	1,708,456	
55	25	2	2,823,588	1,123,486	161,848	25	13	35	3,032,592	1,024,888	
56	12	22	3,876,611	1,498,020	233,450	26	16	36	4,196,344	1,406,824	
57	15	23	3,599,791	1,359,375	220,562	27	5	20	1,338,992	496,199	
58	14	15	2,666,222	1,000,874	107,745	28	3	15	1,581,573	584,518	
59	8	13	1,430,775	536,651	48,461 4,342	29	6	13	1,467,375	523,080	
60	16	6	1,069,763	416,595	27,648 9,042	30	3	3	979,716	304,557	
61	9	10	860,620	331,052	14,655 2,118						
62	12	12	1,263,125	549,736	18,484 2,970						

※ S59～63の県費補助金の上段は施設整備費補助金、下段は普及促進対策補助金(昭和59～63年度)であり、H8からはH22年度までは県交付金の額である。

※ 本省繰越予算は執行年度で計上し、地方繰越予算は交付決定年度で計上。

(3) 生活基盤施設耐震化等交付金の実施状況

(単位:千円)

年度	生活基盤施設耐震化等交付金			
	交付市町村数	地区数	交付対象基本額	交付金
H27	11	31	2,420,206	792,586
H28	13	33	3,003,338	1,045,707
H29	8	14	1,131,457	350,320
H30	14	29	1,817,438	641,886

※本省繰越し予算は事業主体の執行年度で計上

※H28年度より島根県耐震化等交付金に移行

(4) 災害復旧事業

(単位:千円)

年度	箇所数		補助対象基本額	国庫補助金
	新規	継続		
S28	2	—	2,959	1,479
33	3	—	3,660	1,830
34	1	—	4,868	2,434
36	4	—	2,800	1,400
38	1	—	736	368
39	10	—	10,355	5,177
40	5	—	7,539	3,769
46	3	—	2,455	1,227
47	22	—	24,967	12,438
50	4	—	3,864	1,932
51	1	—	6,000	2,400
52	1	—	1,654	827
53	—	1	1,518	759
55	2	—	9,708	4,854
56	1	—	3,950	1,975
58	49	—	379,444	189,722
59	—	28	66,955	33,477.5
60	5	12	72,241	36,121
63	10	—	21,921	10,961
H元	—	4	9,559	4,780
2	—	2	1,694	847
8	1	—	9,846	4,923
11	1	—	3,649	1,825
12	2	—	69,370	43,125
18	5	—	26,509	13,254
19	6	3	17,719	8,858
20	—	1	1,272	636
21	—	1	528	264
22	—	—	—	—
23	—	—	—	—
24	—	—	—	—
25	4	—	27,086	13,541
26	—	3	10,518	5,259
27	—	2	22,624	11,312
28	—	—	—	—
29	—	—	—	—
30	2	—	310,935	207,290

※ 地方繰越は交付決定の年度で計上。

3 上水道財務状況
(1) 損益計算書

(平成30年度 単位：千円)

事業体名	総 収 益			総 費 用			当年度 純利益 (△)純損失	納付額	消費税 還付額			
	営業収益	特別利益		営業費用	営業外費用	特別損失						
		営業外収益	(給水収益)									
松江市	5,601,616	4,487,848	4,326,471	1,094,768	19,000	5,043,727	4,688,551	340,811	14,365	83,418	0	
益田市	1,078,465	868,756	829,312	209,472	237	1,036,958	955,150	81,278	530	41,507	0	
浜田市	2,048,646	1,111,318	1,069,216	937,324	4	1,826,047	1,614,786	210,246	1,015	222,599	0	
安来市	1,076,233	803,175	754,103	269,368	3,690	1,125,981	1,016,878	73,700	35,403	△	15,584	0
大田市	1,152,155	801,526	783,799	349,492	1,137	1,130,402	1,012,400	118,002	0	21,753	0	
隠岐の島町	623,039	422,385	421,287	200,654	0	618,954	541,810	77,137	7	4,085	0	
出雲市	3,252,174	2,632,545	2,502,051	618,194	1,435	3,089,842	2,825,045	260,062	4,735	162,332	0	
江津市	893,647	532,283	530,468	334,225	27,139	899,303	756,819	67,327	75,157	△	5,656	0
斐川水道水道企業団	750,869	661,536	585,281	89,327	6	667,491	582,774	83,953	764	83,378	0	
雲南市	1,375,202	832,853	820,552	542,349	0	1,304,306	1,168,845	135,461	0	70,896	0	
奥出雲町	700,639	215,212	213,441	479,362	6,065	695,857	608,272	86,984	601	4,782	0	
吉賀町	243,821	102,599	102,597	137,365	3,857	231,940	207,299	24,641	0	11,881	0	
邑南町	387,926	204,707	202,938	183,219	0	440,876	381,225	59,651	0	△	52,950	0
津和野町	351,102	159,248	158,010	191,847	7	338,773	300,505	34,962	3,306	12,329	0	
上水道事業計	19,535,534	13,835,991	13,299,526	5,636,966	62,577	18,450,457	16,660,359	1,654,215	135,883	1,085,077	0	
島根県(用水供給)	1,953,958	1,612,701	1,611,844	341,257	0	1,918,615	1,766,715	151,900	0	35,343	0	

(2) 資本的収支

(平成30年度 単位：千円)

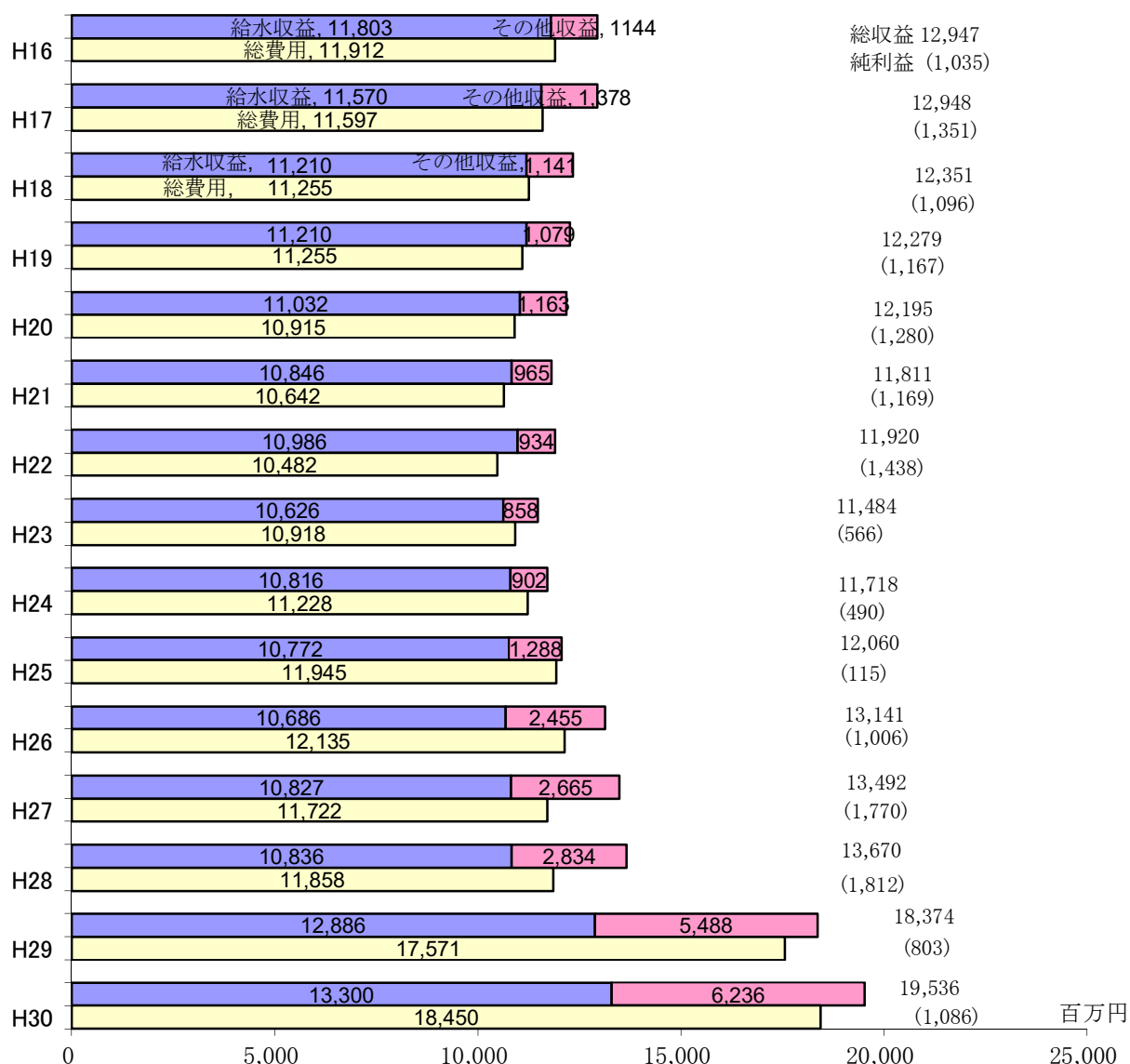
事業体名	資本的収入										資本的支出						資本不足額 ②-①
	企業債 出資補助金	他会計 出資補助金	他会計 借入金	国・県 補助金	工事負担金	その他	計	翌年度繰越 等残額(△)	純計 ①	新設・拡張 事業費	改良事業費	企業債 償還金	他会計借入 金返還金	その他	計 ②		
																資本不足額 ②-①	
松江市	500,000	411,387	0	186,610	21,422	98,638	1,218,057	1,696	1,216,361	381,478	1,999,695	1,197,590	0	334	3,579,097	2,362,736	
益田市	118,300	110,326	0	7,560	27,311	131	263,628	0	263,628	0	299,018	329,390	0	887	629,295	365,667	
浜田市	80,000	319,886	0	0	30,711	0	430,597	0	430,597	0	378,010	758,401	0	0	1,136,411	705,814	
安来市	342,200	0	0	66,537	93,933	141,222	643,892	0	643,892	0	594,825	338,406	0	0	933,231	289,339	
大田市	260,400	182,949	0	9,466	169,277	3,730	625,822	0	625,822	52,120	426,993	523,432	0	8,457	1,011,002	385,180	
隠岐の島町	190,100	62,693	0	173,500	17,470	2,986	446,749	0	446,749	0	396,549	235,181	33,133	0	664,863	218,114	
出雲市	300,000	0	0	0	135,190	453,694	888,884	0	888,884	395,282	1,698,973	791,521	0	0	2,885,776	1,996,892	
江津市	157,800	59,982	0	94,083	28,533	25,242	365,640	0	365,640	0	263,964	193,661	0	165,078	622,703	257,063	
斐川水道水道企業団	140,000	41,790	0	0	1,636	46,400	229,826	0	229,826	0	210,475	279,018	0	0	489,493	259,667	
雲南市	137,200	122,604	0	90,806	64,333	343	415,286	0	415,286	242,567	186,805	467,903	0	0	897,275	481,989	
奥出雲町	67,400	252,391	0	36,375	12,192	609	368,967	0	368,967	0	185,184	352,730	0	6	537,920	168,953	
吉賀町	30,132	56,557	0	15,078	10,859	0	112,626	0	112,626	0	48,266	113,091	0	0	161,357	48,731	
邑南町	156,300	103,504	0	84,340	0	0	344,144	0	344,144	0	223,067	258,156	0	17,651	498,874	154,730	
津和野町	138,400	60,771	0	16,530	166	7,030	222,897	71,000	151,897	0	28,330	143,718	0	47	172,095	20,198	
上水道事業計	2,618,232	1,784,840	0	780,885	613,033	780,025	6,577,015	72,696	6,504,319	1,071,447	6,940,154	5,982,198	33,133	192,460	14,219,392	7,715,073	
島根県(用水供給)	234,100	0	0	0	0	408	234,508	0	234,508	0	327,995	605,502	123,135	0	1,056,632	822,124	

(3) 費用構成

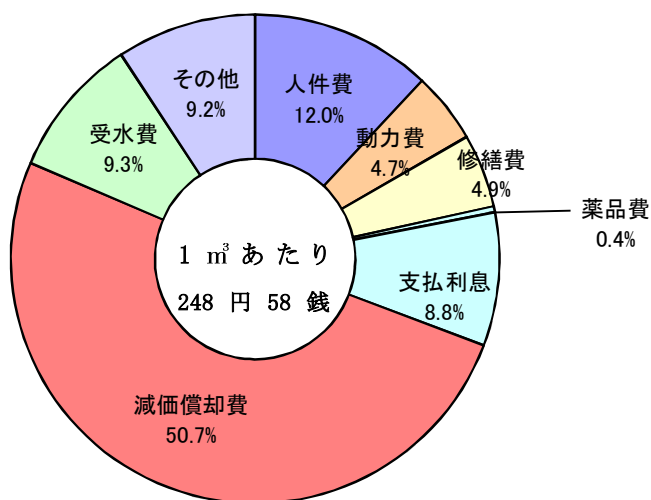
(平成30年度 単位：千円)

事業体名	人件費		動力費	修繕費	薬品費	支払利息	減価償却費	受水費	その他	計	受託工事費	合計
	直接人件費	間接人件費										
松江市(松江)	692,047	479,867	108,823	213,220	10,097	336,067	2,030,544	1,031,183	201,317	4,623,298	19,204	4,642,502
益田市	204,772	170,860	86,717	51,927	2,313	80,931	454,165	0	61,908	942,733	7,832	950,565
浜田市	195,163	154,104	122,260	133,501	1,957	172,911	976,060	0	136,540	1,738,392	0	1,738,392
安来市	99,505	80,262	50,067	52,260	1,095	70,002	562,639	117,473	98,623	1,051,664	24,699	1,076,363
大田市	98,154	82,974	16,011	53,081	12,813	114,559	521,553	119,261	56,397	991,829	0	991,829
隠岐の島町	61,778	46,642	32,215	13,778	4,573	60,243	348,101	0	53,479	574,167	0	574,167
出雲市	316,494	214,264	214,695	132,286	24,770	216,720	1,501,446	90,923	506,666	3,004,000	85,842	3,089,842
江津市	79,764	57,204	8,466	30,057	235	61,413	308,808	224,096	138,938	851,777	0	851,777
斐川水道水道企業団	62,464	42,547	39,154	21,797	1,190	83,926	311,363	1,353	102,254	623,501	0	623,501
雲南市	110,360	110,360	73,997	76,404	3,453	135,240	718,206	27,556	71,686	1,216,902	281	1,217,183
奥出雲町	26,058	21,460	30,226	26,733	1,711	81,550	473,861	0	40,854	680,993	0	680,993
吉賀町	16,399	12,745	0	5,418	600	22,689	139,975	0	40,378	225,459	0	225,459
邑南町	58,799	47,729	16,092	9,355	2,092	59,105	254,532	0	32,028	432,003	0	432,003
津和野町	47,102	36,353	11,199	22,041	619	28,712	158,071	0	54,939	322,683	0	322,683
上水道事業計	2,068,859	1,557,371	809,922	841,858	67,518	1,524,068	8,759,324	1,611,845	1,596,007	17,279,401	137,858	17,417,259
島根県(用水供給)	180,818	130,731	114,857	174,198	4,438	151,484	1,093,757	0	130,156	1,849,708	0	1,849,708

(4) 損益の推移 (消費税抜き)



(5) 費用構成 [30年度の給水原価に占める割合] (消費税抜き)



4 全国統計資料

(1) 現在給水人口と普及率 (※ 平成30年度末 単位：人)

出典：厚生労働省

都道府県名	総人口 (A)	給水人口				普及率 B/A(%)	(順位)
		上水道	簡易水道	専用水道	合計(B)		
北海道	5,277,837	4,841,241	314,758	22,343	5,178,342	98.1	24
青森	1,248,917	1,188,323	29,731	1,277	1,219,331	97.6	26
岩手	1,233,795	1,109,057	47,221	3,835	1,160,113	94.0	41
宮城	2,292,357	2,266,099	5,781	1,621	2,273,501	99.2	17
秋田	970,154	816,227	69,478	3,447	889,152	91.7	46
山形	1,086,877	1,052,554	22,662	295	1,075,511	99.0	19
福島	1,851,790	1,672,533	58,875	13,879	1,745,287	94.2	39
茨城	2,870,883	2,683,175	31,470	5,229	2,719,874	94.7	36
栃木	1,969,315	1,845,805	17,788	21,501	1,885,094	95.7	32
群馬	1,975,081	1,888,853	73,841	2,093	1,964,787	99.5	12
埼玉	7,326,981	7,299,090	5,444	5,446	7,309,980	99.8	7
千葉	6,267,517	5,926,217	6,293	46,264	5,978,774	95.4	35
東京	13,886,107	13,851,680	12,386	21,630	13,885,696	100.0	1
神奈川	9,180,510	9,149,274	14,883	5,523	9,169,680	99.9	4
新潟	2,228,517	2,119,541	94,069	3,367	2,216,977	99.5	11
富山	1,044,495	947,688	23,246	3,206	974,140	93.3	43
石川	1,137,665	1,085,283	35,283	2,197	1,122,763	98.7	21
福井	782,494	700,984	52,670	963	754,617	96.4	31
山梨	828,464	665,757	145,367	3,074	814,198	98.3	23
長野	2,050,242	1,940,820	85,246	1,881	2,027,947	98.9	20
岐阜	1,991,623	1,835,320	62,498	5,164	1,902,982	95.5	33
静岡	3,641,988	3,526,955	61,812	18,607	3,607,374	99.0	18
愛知	7,535,607	7,490,134	21,947	13,518	7,525,599	99.9	5
三重	1,817,947	1,800,914	9,138	1,203	1,811,255	99.6	10
滋賀	1,418,649	1,375,377	33,098	5,361	1,413,836	99.7	9
京都	2,587,132	2,541,427	37,119	1,058	2,579,604	99.7	8
大阪	8,813,576	8,811,011	0	1,405	8,812,416	100.0	2
兵庫	5,466,183	5,439,344	16,473	2,345	5,458,162	99.9	6
奈良	1,333,957	1,309,128	15,444	156	1,324,728	99.3	15
和歌山	948,400	886,228	39,071	16,557	941,856	99.3	14
鳥取	562,638	507,409	40,090	3,992	551,491	98.0	25
島根	674,974	639,742	17,297	700	657,739	97.4	29
岡山	1,892,447	1,784,197	91,046	2,239	1,877,482	99.2	16
広島	2,828,932	2,657,090	11,062	8,718	2,676,870	94.6	37
山口	1,358,607	1,255,367	12,244	5,524	1,273,135	93.7	42
徳島	731,069	665,397	30,065	13,973	709,435	97.0	30
香川	957,654	948,267	3,073	5	951,345	99.3	13
愛媛	1,374,950	1,223,400	38,457	19,847	1,281,704	93.2	44
高知	700,059	561,390	95,383	2,368	659,141	94.2	40
福岡	5,099,225	4,760,629	21,164	41,571	4,823,364	94.6	38
佐賀	825,321	773,519	9,751	1,842	785,112	95.1	35
長崎	1,327,265	1,262,476	34,323	10,417	1,307,216	98.5	22
熊本	1,748,222	1,434,925	93,547	11,306	1,539,778	88.1	47
大分	1,135,762	992,385	46,142	8,181	1,046,708	92.2	45
宮崎	1,077,458	1,013,221	35,711	1,615	1,050,547	97.5	28
鹿児島	1,632,112	1,419,255	157,088	16,025	1,592,368	97.6	27
沖縄	1,445,013	1,419,886	24,357	19	1,444,262	99.9	3
合計	126,436,768	121,384,594	2,203,892	382,787	123,971,273	98.0	
平成29年度	126,720,532	121,311,861	2,458,015	394,394	124,164,270	98.0	

(2) 基幹管路の耐震化状況

出典:厚生労働省

都道府県名	平成30年度					(参考)H29年度			耐震適合率の差 ※2 (H30-H29) ①-②
	総延長 (km) (A)	耐震適合性のある管の延長		耐震適合率 (%) (B)/(A)=①	(順位)	耐震管の割合 (%) (C)/(A)	耐震適合率 (%) ②	耐震管の割合 (%)	
		耐震管の延長							
		(km) (B)	(km) (C)						
北海道	5,106.0	2,246.7	1,338.6	44.0	12	26.2	43.5	26.0	0.5
青森	2,011.9	889.2	721.1	44.2	11	35.8	43.6	35.3	0.6
岩手	1,685.4	827.0	418.0	49.1	6	24.8	49.6	22.9	-0.5
宮城	2,249.7	1,078.6	758.6	47.9	7	33.7	47.0	32.4	0.9
秋田	2,973.2	724.6	552.6	24.4	47	18.6	25.2	19.1	-0.8
山形	1,878.8	762.1	594.2	40.6	17	31.6	39.9	30.9	0.7
福島	1,680.0	929.6	362.1	55.3	5	21.6	55.1	21.3	0.2
茨城	1,922.9	812.8	414.6	42.3	14	21.6	37.0	18.6	5.3
栃木	1,479.1	546.0	152.8	36.9	28	10.3	33.8	8.4	3.1
群馬	2,023.5	828.9	192.4	41.0	16	9.5	39.6	8.7	1.4
埼玉	3,461.6	1,596.2	1,081.2	46.1	9	31.2	45.1	30.6	1.0
千葉	2,317.5	1,368.1	683.7	59.0	3	29.5	55.6	28.5	3.4
東京	3,531.6	2,254.4	1,493.3	63.8	2	42.3	63.3	41.7	0.5
神奈川	2,850.2	2,041.6	1,610.2	71.6	1	56.5	71.3	56.1	0.3
新潟	2,844.0	1,002.7	674.1	35.3	31	23.7	31.7	21.9	3.6
富山	845.3	320.3	293.7	37.9	24	34.7	37.7	34.4	0.2
石川	1,334.4	524.4	439.2	39.3	19	32.9	39.4	33.2	-0.1
福井	1,316.5	488.1	195.0	37.1	27	14.8	36.5	13.8	0.6
山梨	1,168.0	454.2	186.7	38.9	21	16.0	37.6	14.4	1.3
長野	3,201.3	1,120.9	651.7	35.0	33	20.4	33.8	20.4	1.2
岐阜	2,441.6	941.7	757.5	38.6	23	31.0	40.3	31.7	-1.7
静岡	3,978.9	1,666.5	1,120.2	41.9	15	28.2	38.3	26.2	3.6
愛知	4,072.3	2,356.0	1,672.2	57.9	4	41.1	61.0	41.3	-3.1
三重	3,496.5	1,093.9	590.8	31.3	36	16.9	29.9	16.0	1.4
滋賀	1,435.8	436.5	329.8	30.4	37	23.0	30.7	23.6	-0.3
京都	1,389.5	525.5	445.0	37.8	25	32.0	36.4	31.3	1.4
大阪	2,828.0	1,328.8	1,006.7	47.0	8	35.6	46.3	35.3	0.7
兵庫	5,264.8	2,414.3	1,569.4	45.9	10	29.8	45.0	29.8	0.9
奈良	1,523.0	656.9	434.6	43.1	13	28.5	41.8	27.5	1.3
和歌山	2,178.5	650.0	460.8	29.8	38	21.2	25.3	14.7	4.5
鳥取	549.1	146.5	145.0	26.7	46	26.4	25.5	25.3	1.2
島根	2,598.1	750.1	503.6	28.9	39	19.4	26.3	19.3	2.6
岡山	2,815.2	901.2	554.5	32.0	34	19.7	28.4	16.0	3.6
広島	2,749.2	984.5	792.9	35.8	29	28.8	35.4	28.4	0.4
山口	974.8	381.7	246.1	39.2	20	25.2	39.1	25.3	0.1
徳島	1,138.1	267.8	213.3	23.5	48	18.7	22.6	18.4	0.9
香川	1,007.4	354.2	219.0	35.2	32	21.7	35.5	17.0	-0.3
愛媛	1,844.0	589.5	445.0	32.0	34	24.1	29.2	21.0	2.8
高知	559.2	208.0	144.9	37.2	26	25.9	38.5	25.2	-1.3
福岡	4,412.0	1,712.0	767.6	38.8	22	17.4	39.0	17.0	-0.2
佐賀	1,484.1	403.2	262.4	27.2	44	17.7	26.5	16.8	0.7
長崎	2,834.5	802.4	502.1	28.3	42	17.7	26.2	15.9	2.1
熊本	2,134.4	607.6	395.8	28.5	40	18.5	26.3	18.0	2.2
大分	687.8	246.4	165.1	35.8	29	24.0	40.0	24.6	-4.2
宮崎	1,526.0	435.4	321.7	28.5	40	21.1	32.8	22.2	-4.3
鹿児島	2,622.0	714.6	345.6	27.3	43	13.2	22.4	10.2	4.9
沖縄	2,020.3	542.3	386.0	26.8	45	19.1	25.8	18.3	1.0
合計	106,446.0	42,934.1	27,611.1	40.3		25.9	39.3	24.9	1.0

※1 各都道府県の水道事業（簡易水道事業を除く）及び水道用水供給事業が有している基幹管路の状況を集計したもの。

※2 一部で耐震適合率が昨年度に比べ減少した主な理由は、地盤等の布設条件を考慮した耐震適合性の判断基準の厳密化、事業統合による管路延長の増加、管路の分類を見直し、集計方法の見直し等による。

(3) 浄水施設の耐震化状況

出典:厚生労働省

都道府県名	H30年度				(参考)H29年度			耐震化率の 差 ※2 (H30-H29) ①-②
	全施設能力 (m ³ /日)	耐震化能力 (m ³ /日)	耐震化率 (%)	(順位)	全施設能力 (m ³ /日)	耐震化能力 (m ³ /日)	耐震化率 (%)	
	(A)	(B)	(B)/(A)=①		(C)	(D)	(D)/(C)=②	
北海道	2,495,303	549,011	22.0	34	2,498,763	550,041	22.0	0.0
青森	673,478	264,697	39.3	17	679,578	270,441	39.8	-0.5
岩手	566,502	160,604	28.4	27	560,941	168,214	30.0	-1.6
宮城	1,237,097	190,379	15.4	43	1,240,461	190,379	15.3	0.1
秋田	518,113	186,235	35.9	19	518,891	186,235	35.9	0.0
山形	636,276	137,904	21.7	36	636,293	130,974	20.6	1.1
福島	1,000,794	256,292	25.6	29	1,015,467	272,152	26.8	-1.2
茨城	1,348,680	222,964	16.5	41	1,375,930	221,244	16.1	0.4
栃木	1,018,011	240,921	23.7	32	1,021,810	244,147	23.9	-0.2
群馬	1,265,130	227,708	18.0	38	1,285,425	176,626	13.7	4.3
埼玉	3,816,645	671,718	17.6	40	3,833,947	672,195	17.5	0.1
千葉	2,732,979	1,082,276	39.6	16	2,722,334	1,056,776	38.8	0.8
東京	6,984,550	879,190	12.6	45	6,984,550	879,190	12.6	0.0
神奈川	5,345,193	1,707,155	31.9	22	5,348,703	1,239,205	23.2	8.7
新潟	1,516,539	303,291	20.0	37	1,521,323	292,489	19.2	0.8
富山	540,482	282,998	52.4	8	547,642	281,313	51.4	1.0
石川	772,063	589,005	76.3	1	771,915	589,857	76.4	-0.1
福井	485,416	128,781	26.5	28	476,046	124,881	26.2	0.3
山梨	534,985	300,802	56.2	4	534,985	300,802	56.2	0.0
長野	1,208,382	292,085	24.2	31	1,235,286	274,313	22.2	2.0
岐阜	1,158,477	641,991	55.4	6	1,159,182	617,044	53.2	2.2
静岡	2,294,621	1,083,894	47.2	11	2,290,938	934,508	40.8	6.4
愛知	3,832,103	1,804,737	47.1	12	3,847,689	1,795,237	46.7	0.4
三重	1,278,410	845,133	66.1	2	1,281,075	842,653	65.8	0.3
滋賀	736,836	166,226	22.6	33	742,817	161,316	21.7	0.9
京都	1,338,635	742,778	55.5	5	1,345,200	707,682	52.6	2.9
大阪	5,398,566	1,210,693	22.4	34	5,394,635	1,130,810	21.0	1.4
兵庫	3,322,204	1,198,844	36.1	18	3,324,320	1,162,452	35.0	1.1
奈良	695,259	447,100	64.3	3	703,961	447,100	63.5	0.8
和歌山	677,731	83,159	12.3	46	668,411	79,017	11.8	0.5
鳥取	318,937	137,917	43.2	15	320,456	135,555	42.3	0.9
島根	379,408	190,543	50.2	9	366,242	180,685	49.3	0.9
岡山	1,054,860	321,361	30.5	25	1,052,860	321,361	30.5	0.0
広島	1,549,661	219,599	14.2	44	1,543,992	215,099	13.9	0.3
山口	871,621	92,315	10.6	48	892,708	99,292	11.1	-0.5
徳島	505,760	128,524	25.4	30	505,760	110,131	21.8	3.6
香川	581,876	205,112	35.3	20	577,382	201,612	34.9	0.4
愛媛	674,798	356,735	52.9	7	672,141	362,115	53.9	-1.0
高知	399,181	123,915	31.0	23	399,181	115,549	28.9	2.1
福岡	2,540,130	1,117,909	44.0	14	2,542,230	1,039,089	40.9	3.1
佐賀	463,541	204,965	44.2	13	463,841	221,615	47.8	-3.6
長崎	633,713	101,375	16.0	42	637,904	99,151	15.5	0.5
熊本	730,998	366,230	50.1	10	726,697	365,230	50.3	-0.2
大分	507,964	150,209	29.6	26	497,849	150,142	30.2	-0.6
宮崎	531,786	93,926	17.7	39	523,717	90,358	17.3	0.4
鹿児島	808,554	97,456	12.1	47	804,444	92,409	11.5	0.6
沖縄	715,017	239,655	33.5	21	714,879	239,655	33.5	0.0
合計	68,697,265	21,046,317	30.6		68,810,801	20,038,341	29.1	1.5

- ※1 各都道府県の水道事業（簡易水道事業を除く）及び水道用水供給事業が有している浄水施設の状況を集計したもの。
 ※2 一部で耐震化率が昨年度に比べ減少した主な理由は、耐震診断の精度を高めたことにより耐震性が十分でないと判明したこと、集計対象でなかった簡易水道事業の上水道事業への移行や集計方法の見直し等による。

(4) 配水池の耐震化状況

出典:厚生労働省

都道府県名	H30年度				(参考)H29年度			耐震化率の 差 ※2 (H30-H29) ①-②
	全施設容量 (m ³)	耐震化容量 (m ³)	耐震化率 (%)	(順位)	全施設容量 (m ³)	耐震化容量 (m ³)	耐震化率 (%)	
	(A)	(B)	(B)/(A)		(C)	(D)	(D)/(C)	
北海道	1,430,825	697,880	48.8	26	1,428,132	678,456	47.5	1.3
青森	424,109	194,043	45.8	31	424,627	194,043	45.7	0.1
岩手	340,048	132,440	38.9	43	338,162	127,991	37.8	1.1
宮城	953,759	411,484	43.1	34	926,830	378,574	40.8	2.3
秋田	278,882	112,026	40.2	39	280,467	112,026	39.9	0.3
山形	357,831	153,341	42.9	35	357,068	170,099	47.6	-4.7
福島	611,883	248,984	40.7	38	602,593	239,773	39.8	0.9
茨城	767,807	307,105	40.0	40	754,136	302,635	40.1	-0.1
栃木	629,514	189,544	30.1	47	625,585	182,244	29.1	1.0
群馬	746,050	315,300	42.3	37	759,730	275,796	36.3	6.0
埼玉	2,754,487	1,915,412	69.5	4	2,716,211	1,828,882	67.3	2.2
千葉	1,867,215	991,705	53.1	25	1,858,660	981,207	52.8	0.3
東京	3,316,768	2,474,564	74.6	2	3,266,684	2,270,714	69.5	5.1
神奈川	2,996,673	1,961,747	65.5	8	3,010,307	1,787,771	59.4	6.1
新潟	756,220	322,461	42.6	36	770,036	321,862	41.8	0.8
富山	303,440	139,029	45.8	31	305,874	135,173	44.2	1.6
石川	402,284	221,546	55.1	23	394,132	213,586	54.2	0.9
福井	267,029	126,278	47.3	28	264,293	115,168	43.6	3.7
山梨	264,440	167,670	63.4	10	266,295	167,560	62.9	0.5
長野	848,227	298,377	35.2	45	849,244	296,075	34.9	0.3
岐阜	658,020	395,379	60.1	14	641,170	400,963	62.5	-2.4
静岡	1,267,926	845,926	66.7	5	1,287,657	835,181	64.9	1.8
愛知	2,208,365	1,825,584	82.7	1	2,206,836	1,815,634	82.3	0.4
三重	765,074	502,877	65.7	7	772,606	500,192	64.7	1.0
滋賀	455,597	259,328	56.9	17	456,235	259,328	56.8	0.1
京都	803,394	376,241	46.8	29	802,678	373,370	46.5	0.3
大阪	2,987,705	1,382,871	46.3	30	3,003,858	1,319,410	43.9	2.4
兵庫	1,987,896	1,217,786	61.3	13	1,976,808	1,204,436	60.9	0.4
奈良	676,564	432,915	64.0	9	669,024	430,565	64.4	-0.4
和歌山	349,023	185,376	53.1	25	341,755	177,804	52.0	1.1
鳥取	210,027	91,891	43.8	33	210,767	91,530	43.4	0.4
島根	255,370	147,129	57.6	16	226,798	134,309	59.2	-1.6
岡山	705,921	401,034	56.8	19	702,595	387,401	55.1	1.7
広島	1,041,755	582,124	55.9	22	1,040,716	574,788	55.2	0.7
山口	529,090	210,160	39.7	41	530,421	208,799	39.4	0.3
徳島	240,426	95,160	39.6	42	240,426	84,560	35.2	4.4
香川	433,851	246,057	56.7	20	432,336	246,457	57.0	-0.3
愛媛	415,585	261,309	62.9	11	410,237	244,979	59.7	3.2
高知	202,906	135,400	66.7	5	204,906	129,110	63.0	3.7
福岡	1,366,973	844,504	61.8	12	1,366,095	829,804	60.7	1.1
佐賀	264,470	158,538	59.9	15	264,036	156,898	59.4	0.5
長崎	478,770	128,428	26.8	48	466,406	123,365	26.5	0.3
熊本	442,106	250,182	56.6	21	434,399	250,182	57.6	-1.0
大分	344,632	184,116	53.4	24	334,296	180,974	54.1	-0.7
宮崎	356,156	138,237	38.8	44	347,340	140,680	40.5	-1.7
鹿児島	620,956	202,894	32.7	46	619,006	184,137	29.7	3.0
沖縄	648,614	470,930	72.6	3	651,010	471,730	72.5	0.1
合計	41,034,663	23,353,312	56.9		40,839,483	22,536,221	55.2	1.7

※1 各都道府県の水道事業（簡易水道事業を除く）及び水道用水供給事業が有している配水池（配水塔、浄水池を含む）の状況を集計したもの。

※2 一部で耐震化率が昨年度に比べ減少した主な理由は、耐震診断の精度を高めたことにより耐震性が十分でないことと判明したこと、集計対象でなかった簡易水道事業の上水道事業への移行や集計方法の見直し等による。

(5) クリプトスポリジウムの対応状況 (平成30年度末 施設数ベース)

出典: 厚生労働省

都道府県名	調査対象 浄水施設 (A)	対応に必要な 浄水施設数 (B)	B / A (%)	対応済みの 浄水施設数 (C)	C / B (%)	(順 位)	対応施設設置 等検討中の 浄水施設数 (D)	D / B (%)
北海道	1,015	424	41.8	323	76.2	22	101	23.8
青森	248	74	29.8	59	79.7	20	15	20.3
岩手	428	223	52.1	181	81.2	17	42	18.8
宮城	246	111	45.1	89	80.2	18	22	19.8
秋田	367	167	45.5	106	63.5	34	61	36.5
山形	226	105	46.5	77	73.3	24	28	26.7
福島	518	188	36.3	110	58.5	38	78	41.5
茨城	427	74	17.3	62	83.8	12	12	16.2
栃木	500	107	21.4	53	49.5	43	54	50.5
群馬	552	181	32.8	104	57.5	39	77	42.5
埼玉	483	95	19.7	85	89.5	8	10	10.5
千葉	954	86	9.0	69	80.2	18	17	19.8
東京	298	67	22.5	60	89.6	7	7	10.4
神奈川	467	86	18.4	56	65.1	31	30	34.9
新潟	644	256	39.8	141	55.1	41	115	44.9
富山	302	77	25.5	49	63.6	32	28	36.4
石川	282	62	22.0	38	61.3	36	24	38.7
福井	248	112	45.2	50	44.6	45	62	55.4
山梨	528	175	33.1	77	44.0	46	98	56.0
長野	882	383	43.4	192	50.1	42	191	49.9
岐阜	665	322	48.4	232	72.0	27	90	28.0
静岡	907	245	27.0	116	47.3	44	129	52.7
愛知	438	125	28.5	124	99.2	1	1	0.8
三重	359	162	45.1	103	63.6	32	59	36.4
滋賀	183	96	52.5	78	81.3	16	18	18.8
京都	388	216	55.7	189	87.5	9	27	12.5
大阪	244	56	23.0	53	94.6	4	3	5.4
兵庫	500	345	69.0	287	83.2	14	58	16.8
奈良	253	148	58.5	94	63.5	34	54	36.5
和歌山	198	137	69.2	130	94.9	2	7	5.1
鳥取	361	89	24.7	22	24.7	47	67	75.3
島根	302	181	59.9	164	90.6	5	17	9.4
岡山	247	169	68.4	141	83.4	13	28	16.6
広島	348	206	59.2	178	86.4	10	28	13.6
山口	238	131	55.0	97	74.0	23	34	26.0
徳島	231	126	54.5	83	65.9	30	43	34.1
香川	121	88	72.7	64	72.7	26	24	27.3
愛媛	423	248	58.6	203	81.9	15	45	18.1
高知	333	170	51.1	135	79.4	21	35	20.6
福岡	547	137	25.0	130	94.9	2	7	5.1
佐賀	191	76	39.8	65	85.5	11	11	14.5
長崎	645	301	46.7	220	73.1	25	81	26.9
熊本	663	123	18.6	75	61.0	37	48	39.0
大分	504	185	36.7	106	57.3	40	79	42.7
宮崎	286	177	61.9	118	66.7	29	59	33.3
鹿児島	867	330	38.1	222	67.3	28	108	32.7
沖縄	78	52	66.7	47	90.4	6	5	9.6
合計	20,135	7,694	38.2	5,457	70.9		2,237	29.1

(6) クリプトスポリジウムの対応状況（平成30年度末 給水人口） 出典：厚生労働省

都道府県名	現在給水人口 (A)	対応不要又は 対応済みの 浄水施設人口(B)	B / A (%)	(順 位)	対応施設設置等 検討中の 浄水人口(C)	C / A (%)
北海道	5,205,284	5,089,675	97.8	22	115,609	2.2
青森	1,236,081	1,222,509	98.9	12	13,572	1.1
岩手	1,170,162	1,137,595	97.2	24	32,567	2.8
宮城	2,282,001	2,264,437	99.2	9	17,564	0.8
秋田	899,750	857,703	95.3	32	42,047	4.7
山形	1,087,004	1,073,157	98.7	13	13,847	1.3
福島	1,760,200	1,730,051	98.3	18	30,149	1.7
茨城	2,728,400	2,672,833	98.0	19	55,567	2.0
栃木	1,893,395	1,588,388	83.9	47	305,007	16.1
群馬	1,974,237	1,826,396	92.5	38	147,841	7.5
埼玉	7,293,662	7,235,032	99.2	9	58,630	0.8
千葉	5,962,748	5,957,022	99.9	3	5,726	0.1
東京	13,785,072	13,784,224	100.0	1	848	0.0
神奈川	9,149,906	9,034,814	98.7	13	115,092	1.3
新潟	2,238,853	2,173,346	97.1	25	65,507	2.9
富山	979,743	966,473	98.6	15	13,270	1.4
石川	1,129,340	1,125,483	99.7	5	3,857	0.3
福井	759,109	725,710	95.6	30	33,399	4.4
山梨	819,661	786,602	96.0	28	33,059	4.0
長野	2,037,954	1,876,981	92.1	40	160,973	7.9
岐阜	1,913,075	1,834,923	95.9	29	78,152	4.1
静岡	3,623,496	3,495,325	96.5	26	128,171	3.5
愛知	7,510,745	7,510,742	100.0	1	3	0.0
三重	1,820,952	1,681,334	92.3	39	139,618	7.7
滋賀	1,411,277	1,330,199	94.3	33	81,078	5.7
京都	2,587,381	2,577,153	99.6	7	10,228	0.4
大阪	8,818,265	8,804,635	99.8	4	13,630	0.2
兵庫	5,476,673	5,368,746	98.0	19	107,927	2.0
奈良	1,330,985	1,240,460	93.2	37	90,525	6.8
和歌山	953,872	934,574	98.0	19	19,298	2.0
鳥取	554,837	523,438	94.3	33	31,399	5.7
島根	662,710	653,404	98.6	15	9,306	1.4
岡山	1,884,892	1,773,663	94.1	35	111,229	5.9
広島	2,682,138	2,640,160	98.4	17	41,978	1.6
山口	1,283,064	1,181,999	92.1	40	101,065	7.9
徳島	717,488	657,919	91.7	43	59,569	8.3
香川	955,903	934,662	97.8	22	21,241	2.2
愛媛	1,292,360	1,210,087	93.6	36	82,273	6.4
高知	668,237	614,048	91.9	42	54,189	8.1
福岡	4,818,195	4,803,164	99.7	5	15,031	0.3
佐賀	789,724	783,988	99.3	8	5,736	0.7
長崎	1,321,404	1,263,466	95.6	30	57,938	4.4
熊本	1,543,270	1,303,317	84.5	46	239,953	15.5
大分	1,051,107	948,200	90.2	44	102,907	9.8
宮崎	1,056,551	1,016,554	96.2	27	39,997	3.8
鹿児島	1,603,473	1,407,791	87.8	45	195,682	12.2
沖縄	1,439,634	1,427,371	99.1	11	12,263	0.9
合計	124,164,270	121,049,753	97.5		3,114,517	2.5

注) 現在給水人口は水道統計（平成27年度末時点）による